

石川県立歴史博物館

年 報

第 27 号
令和 6 年度

発行にあたって

令和6年度においては、1月1日に発生した令和6年能登半島地震と9月に発生した奥能登豪雨により、甚大な被害を受けた能登地域の文化財の救出・保全のため、国の機関である文化財防災センター及び県文化財課と協力し、当館は県の拠点施設として全力を尽くしました。貴重な文化財を次世代に繋ぐことは博物館としての重要な使命であることから、まずは文化財レスキュー活動に館を挙げて取り組み、ここに軸足を置きながら、当初の展示計画内容を変更して5つの展覧会を工夫しながら実施しました。

展覧会を総覧すると、春季企画展「石川近代文学館おでかけ展示 くらべる文学展 in 歴博」は地震により休館中の石川近代文学館が所蔵する本県ゆかりの作家の個性が光る所蔵品を紹介しました。夏季特別展「知の大冒険—東洋文庫 名品の煌めき—」では、東洋文庫が有する国宝1点、重文1点を含む貴重な所蔵品116件を公開。世界的にも貴重な東洋文庫コレクションにふれる機会としました。令和6年能登半島地震復興応援特別展「七尾美術館 in れきはく」は地震により休館中の石川県七尾美術館との共同企画により、同美術館の所蔵作品・寄託作品を通して、能登の豊かな歴史・文化を発信しました。冬季には2つのテーマ展を同時開催し、「輪島・住吉神社ゆかりの宝物」は住吉神社伝来の仮面や懸仏、仏像を紹介し、「県指定文化財 須須神社文書を読む」は須須神社に関する平安時代から江戸時代に至るまでの貴重な古文書を展示。いずれも能登に寄り添う企画として、ながく継承されてきた能登の文化財を紹介しました。開催に際しましては特に大変な中ご理解ご協力を頂きました能登方面のご所蔵者をはじめ、関係各位にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

また、冬季に開催した「石川の歴史遺産セミナー」では「震災を未来につなぐ—文化財・遺構・手記—」を主題として3回の講座を開催し、被災地の文化と被災の記憶の継承について考える機会となりました。

当館はこのたびの未曾有の経験をもとに、累積する課題と共に博物館の原点に戻りながら歩んでいくことになると思います。令和6年度の年報を発行するにあたり、これまでご協力を賜りました関係各位に感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

目 次

基本構想・利用案内	… 2	2. 職員名簿	… 51
I. 令和6年度の事業		3. 予算及び決算	… 51
1. 展示活動	… 3	4. 事務分掌	… 52
2. 調査研究活動	… 31	5. 入場料について	… 53
3. 資料収集保存活動	… 32	IV. 関連条例・規則	
4. 教育普及活動	… 38	1. 石川県立歴史博物館条例	… 54
5. 入館者状況	… 45	2. 石川県立歴史博物館条例施行規則	… 55
II. 施設概要		3. 石川県立歴史博物館管理規則	… 56
1. 設備概要	… 46	V. 日記(抄)	… 60
2. 各棟室面積一覧	… 48	VI. 各種書式	… 61
3. 館内平面図	… 49	【参考資料】文化財レスキュー事業	… 64
III. 組織と運営			
1. 職員組織	… 51		

基本構想

石川の歴史と文化を正しく、楽しく学習する拠点施設としての機能を充実するとともに、より多くの県民の方々や観光客に訪れて頂けるよう、国指定重要文化財としての建物の魅力や本多の森公園の立地環境を生かしながら、周辺施設と連携協力し、親しみやすく利用しやすい博物館とする。

(1) 誰もが楽しく学べる博物館

訪れるたびに新鮮な驚きと発見／感動があり、楽しく学べるとともに、探求心を育む博物館を目指す。

(2) ゆったりとくつろげ、交流を育む博物館

フリーゾーンを新設し、誰もが気軽に立ち寄り、本多の森公園の緑や国指定文化財の赤レンガ建物が持つ落ち着いた雰囲気の中でゆったりくつろぎ、様々な交流が生まれる博物館を目指す。

(3) 人に優しい博物館

様々な人々が快適に利用できる博物館、石川の歴史や文化に関する資料を大切に保管し、未来へと伝える博物館を目指す。

利用案内

開館時間 9:00～17:00 (展示室への入室は16:30まで)

休館日 年末年始(12月28日～1月3日)、資料の展示替え・整理の期間

観覧料 [常設展] 個人 一般300円 大学生240円 高校生以下無料 65歳以上240円
団体(20人以上) 一般240円 大学生190円
*加賀本多博物館との共通券(常設展のみ) 一般500円 大学生400円

[特別展] 展覧会毎に料金設定

交通案内 徒歩／兼六園から約3分
バス／北陸鉄道バス出羽町下車徒歩約5分
広坂・21世紀美術館下車徒歩約8分
タクシー／JR金沢駅から約10～15分
自動車／北陸自動車道
金沢西IC・森本ICから約10～30分

駐車場 45台(無料)
所在地 石川県金沢市出羽町3-1



I. 令和6年度の事業

1. 展示活動

(1) 常設展示

「石川県の歴史と文化」をテーマとした総合展示。実物資料のほかジオラマや模型、モニターや大型スクリーンによる映像、パネルなどを駆使し、分かりやすく紹介している。ポイントとなる模型や展示資料は4ヶ国語の音声ガイドによって解説を加え、学習効果を高めている。

第1展示室

[導入映像] (展示室入口)

現代から過去へ、映像で時間をさかのぼりながら、各時代を代表する出来事を交えて石川の歴史を紹介。



導入映像

I 豊かな自然となりわい

狩猟採集から米作りへ
豊かな大地に育まれた太古の暮らしを探る

1 森と海に生きる縄文人

- 縄文人の祈りと造形
- 謎の巨大木柱
- 気候変動と狩りの変化
- よみがえる縄文犬
- 海のなりわい
- 森のなりわい
- 漆工芸のはじまり

2 米作りと農耕社会の成立

- 水田稲作の伝来
- 弥生集落の風景
- 倭国大乱の時代
- 玉作りと鉄器の流通



「よみがえる縄文犬」
縄文犬模型と縄文犬クイズ

II 日本海を行き交う人びと

東アジアに広がる交流、日本海が醸し出す文化 加賀・能登の国の始まりを見つめる

1 日本海交流と東アジア

- 古墳の出現
- 加賀・能登の古墳と豪族
- 須曾蝦夷穴古墳と渡来文化
- 東アジアとの交流
- 渤海使と古代の湊
- 海を渡ってきたモノたち



須曾蝦夷穴古墳模型

2 能登国・加賀国の誕生

- 律令制と地域社会
- 加賀郡榜示札と農民の暮らし



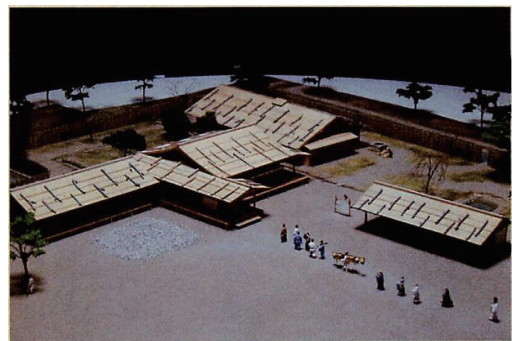
「日本最古のお触書と農民たち」
ミラービジョン映像

III 武士と一揆

武家政権の成立から加賀の一向一揆へ
くり返される戦乱の時代を生きた人びとの姿に迫る

1 武士の世へ

- 源平争乱と白山宮
- 堅田館跡
- 荘園と海のネットワーク
- 荘園のひろがり
- 珠洲焼



「堅田館－鎌倉時代の
加賀有力武士の館」模型

2 信仰の世界

- 加賀・能登の神と仏
- 新仏教の受容と展開
- 時宗
- 白山信仰
- 禅宗
- 石動山
- 日蓮宗

3 一揆の時代

- 能登畠山氏と七尾
- 戦国末期の能登情勢
- 加賀の一向一揆百年
- 大坂本願寺合戦と北陸
- 能登畠山氏
- 百姓ノ持タル国
- 長享の一揆
- 一向一揆の終局
- 七尾城下の繁栄
- 真宗のおこり
- 金沢御堂と寺内町
- 古文書にふれてみよう

IV 加賀藩の政治と文化

戦国の世から前田家の治世へ
安定した社会の中で育まれた文化、生活の諸相をひもとく

1 加賀藩の成立

- 天下人の時代
- 加賀前田家と江戸幕府
- 藩士の身分
- 改作法と村御印
- 学問と教育
- 金沢城



「大名行列が行く」大型パネルと映像

2 加賀藩政の展開

- 城下町金沢
- 金沢町人の暮らしと文化
- 北前船と加賀・能登

3 幕末の加賀藩

- 藩財政の立て直し
- 村々の生活
- 飢饉と災害
- 海防と銃卒
- 幕末の混乱と加賀藩



城下町金沢の暮らしと町並み模型

第2 展示室

V 近代国家と石川県

石川県の誕生、そして激動の時代へ
近代化の道のりと人びとの生活の変化をたどる

[近現代導入映像] (展示室入口)

1 武士の近代

- 石川県の誕生
- 「百万石」の武士から士族へ
- 紀尾井町事件
- 屯田兵と前田村

2 「美術工業」の時代

- 銅器会社と田中孫平
- 輸出工業
- 吉之助と米次郎
- 博覧会と博物館

3 日清・日露戦争と県民

- 日清戦争と兵士
- 日露戦争と県民
- ロシア軍捕虜の生活
- 北陸線と金沢駅
- 背囊を持ってみよう

4 特別名勝「兼六園」

5 デモクラシーとモダン

- 静かな米騒動
- 普通選挙と青年党
- モダニズムと大衆文化

6 戦争の時代と民衆

- 空襲をまぬがれた戦争
- 戦地と兵士
- 七七禁令と代用品
- 戦争と人びとの祈り
- 満蒙開拓の光と影

7 復興と成長の日々

- 占領・引揚・復興
- 内灘闘争
- 高度成長から安定成長の時代へ
- 戦後の住宅政策と石川県



「紀尾井町事件」映像



特別名勝「兼六園」模型

VI 加賀・能登の祭り

神と人がひとつになる厳粛な世界
心浮き立つ勇壮華麗な世界
祭り文化の多様性を見つめる

1 神と人の饗宴

県内の特色ある祭り料理[神饌]をテーマに展示している。



神饌の展示

◇一宮の神饌

■例大祭・夕御饌祭 ■平国祭

◇豊作への祈り

■ふきのと祭り ■もっそう祭り ■十七夜祭り ■いどり祭り
■おけら祭り

◇生贄伝説の世界

■如月祭 ■叩き堂祭り ■青柏祭 ■小串祭り
■春祭り ■大幡郷社祭り ■鯖踊り神事 ■弓引き祭り
■猿鬼の遺品

2 祭礼風流の世界

曳山や鉦・屋台・造り物・練り物など華やかな出し物をテーマに祭礼遺産を更新しながら展示している。

◇いしかわの祭礼風流

■高松の長行灯 ■青柏祭
■金沢の曳山 ■近江町の大行灯
■お旅祭り ■華やかな祭礼練り物
■キリコ祭り ■加賀・能登の地芝居
■片町の絵行灯飾り ■先触れ面

◇城下の祭礼と興行

■ハレの飾り ■ハレのガイドブック
■幻の大祭 ■金沢の祭礼能
■祭礼と興行 ■踊り唄の出版
■百万石祭りの源流 ■金沢の獅子舞
■軍隊・学校・会社の祝祭

◇祭礼体感シアター



祭礼体感シアター

(2) その他の施設

第1棟 歴史発見館

1階 休憩室・姉妹館交流コーナー

当館と韓国国立全州博物館の姉妹館交流について紹介している。

2階 特別展示室

自主企画展示のほか、話題性のある魅力的な大型展示を開催する。

企画展示室

歴史博物館が所蔵する優品やコレクション、さらには常設展を補うテーマ性の高い内容を定期的に更新しながら展示する。

第2棟 交流体験館

1階 いしかわウェルカムラウンジ

総合案内・発券

ミュージアムショップ

歴史博物館のオリジナルグッズなどを販売する。



いしかわウェルカムラウンジ

建物 100 年ギャラリー

歴史博物館の建物である旧陸軍兵器庫兵器支廠について、建築当時やその後の保存修復などの写真を中心に、その歴史と重要文化財としての価値、魅力を紹介している。また、大きな窓ガラスからは、第3棟のレンガ壁や辰巳用水モニュメントを見渡することができる。

兼六園周辺文化の森模型

兼六園周辺に多数ある文化施設の情報や見どころを紹介し、周辺への回遊を促す。また、兼六園周辺の空撮写真や古地図から、地域の変遷を学習することができる。



兼六園周辺文化の森模型

石川歴史・観光マップ（タッチモニター）

もっと知りたい石川クイズ、石川県の観光情報、石川県の文化財の3つのコンテンツを楽しむことができる。

なりきりショット

スクリーンに写しだされた絵画や古写真に画像に自身の顔を合成して、カメラで撮影して来館の記念にできる。

石川大パノラマ

大正～昭和前期にかけて全国各地の鳥瞰図を描いた吉田初三郎(1884～1955)が、石川県から依頼されて1933（昭和8）年に描いた「石川県鳥瞰図」を紹介。地図の中から21か所のポイントを選び、詳しい説明を加える。

1階 れきはくロビー

ミュージアムシアター

「城下町金沢を歩く」と題した映像番組を放映。加賀藩と城下町金沢の成立、城下町金沢の構造と特色、そして館蔵品の「金沢城下図屏風」をテーマとする。

また、期間限定で特別展などに合わせた映像などを放映する。

ギャラリー

一般県民の展示活動に利用できる貸スペース。



ミュージアムシアター

2階 歴史体験ひろば・多目的ホール

実物資料や模型資料に直接触れ、また使ってみることによって、歴史の面白さを味わうことのできる体験コーナー。幼児から大人まで、幅広い年齢層が楽しむことができる。

また、多目的ホールとして、講演会やセミナー、ミニコンサートなどの行事を開催している。



歴史体験ひろば

〔主な体験メニュー〕

- ・昔の衣装体験－十二単の貴婦人、甲冑武士、武家のお姫様など
- ・昔の遊び体験－貝合わせ、盤双六、羽つきなど
- ・昔の乗り物で記念撮影－人力車、駕籠
- ・歴史資料に触れる体験－石器、土器、小判、十手など
- ・山の民家－囲炉裏、石臼、蓑笠、燭台など
- ・昔の学校－椅子、机、黒板、教科書、参考書など
- ・未就学児向け歴史体験(ひよこのひろば)－はにわボウリング、歴史まも当てなど

情報コーナー

歴史博物館の所蔵資料に関する情報（実物資料・文献資料・画像など）を提供。また、閲覧室や学習相談室としても活用することができる。

ワークショップルーム

実技講座をはじめ研究会・講習会・展示説明会など、幅広い年齢層の人びとが参加できる行事を開催している。

ほっとサロン

庭園の景色や建物の外観を眺めながら、ゆったりとくつろげる休憩コーナー。



ほっとサロン

* 「歴史体験ひろば」・「情報コーナー」は、令和6年能登半島地震の文化財レスキュー活動において救出された資料の一時保管庫として使用するため閉鎖した。

夏季特別展

「知の大冒険 —東洋文庫 名品の煌めき—」

東京都文京区に位置する東洋文庫は、三菱第三代社長・岩崎久彌が1924（大正13）年に設立した東洋学に関する日本最大・最古の研究図書館です。愛書家でも知られる岩崎久彌が、北京駐在のジャーナリストG.E.モリソンの旧蔵書を一括購入した「モリソン文庫」と久彌の旧蔵書「岩崎文庫」を核とし、現在の蔵書は国宝5点、重要文化財7点を筆頭として約100万冊を超えます。

本展では、公益財団法人東洋文庫の全面協力の下、国宝・重要文化財を含む貴重な所蔵品100点以上を一挙公開しました。マルコ・ポーロの『東方見聞録』、『アヘン戦争図』など、誰もが教科書で見たことのある書物や絵画、あるいは地図などの日本屈指のコレクションは、新たな「知」との出会いをもたらしました。



チラシ

- 主催** 石川県立歴史博物館・読売新聞社
- 監修** 公益財団法人東洋文庫
- 会期** 令和6年7月19日(金)～令和6年9月1日(日) ※8月5日(月)は展示替えのため休室
前期：7月19日(金)～8月4日(日) 後期：8月6日(火)～9月1日(日)
- 時間** 9：00～17：00（展示室への入室は16：30まで） ※7月19日(金)のみ10:00開場
- 観覧料** 一般1,200円(960円)、大学生・専門学校生960円(760円)、高校生以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金、65歳以上は団体料金
- 会場** 特別展示室 企画展示室
- 展示構成** プロローグ / 第1章 東洋の旅 / 第2章 西洋と東洋 交わる世界
第3章 世界の中の日本 / エピローグ
- 催物** **記念講演会**（聴講無料・要申込）
「知の大冒険攻略ガイド
—名品で旅する東洋世界—」
日時：8月4日(日) 13:30～15:00
講師：岡崎 礼奈氏（公益財団法人東洋文庫 普及展示部 学芸課長・主幹研究員）
篠木 由喜氏（公益財団法人東洋文庫 普及展示部 研究員・学芸員）
会場：当館ワークショップルーム
参加者：48名
- ワークショップ**（参加無料・要申込）
「自分だけの絵地図をつくってみよう！」
日時：7月28日(日) 13:30～15:00
講師：鈴木 浩之氏（金沢美術工芸大学 美術科油画専攻教授）
会場：当館ワークショップルーム
参加者：28名
- 学芸員による展示解説**（要特別展チケット・申込不要）
日時：①8月3日(土) 14:00～15:00
②8月21日(水) 10:00～11:00
講師：当館学芸員
会場：特別展会場
参加者：①25名 ②17名
- ミュージアムコンサート「西洋と東洋が出会う音楽の旅」**（サクソフォンとピアノによるデュオ）（参加無料・申込不要）
日時：8月18日(日)
①13:30～14:10 ②15:30～16:10
出演：筒井 裕朗（サクソフォン）
堺 洋子（電子ピアノ）
会場：当館ギャラリー（第2棟1階）
参加者：①52名 ②36名



特別展示室（第1会場）入口



展示風景（第1章）



展示風景（第2章）



関連映像・パネル展示（休憩コーナー）



記念講演会



記念講演会



ワークショップ



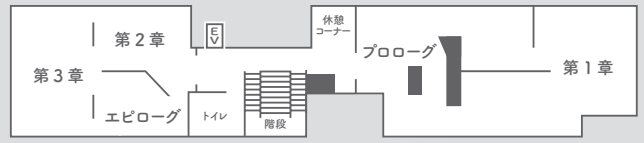
展示解説

The Great Adventure of Knowledge
Invaluable Masterpieces from Toyo Bunko



知の大冒険

—東洋文庫 名品の煌めき—



いしかわ赤レンガミュージアム
石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

2024年7月19日(金) ⇒ 9月1日(日)

前期 7月19日(金)～8月4日(日) / 後期 8月6日(火)～9月1日(日)

8月5日(月)は展示替えのため休館

【主催】石川県立歴史博物館・読売新聞社

【監修】公益財団法人東洋文庫

【特別協力】北國新聞社

【後援】NHK金沢放送局、MRO北陸放送、石川テレビ放送、テレビ金沢、HAB北陸朝日放送、エフエム石川

- ・「展示期間」が空欄の資料は通期で展示し、会期中にページ替え(場面替え)を行います。
- ・「番号」は図録掲載番号であり、会場の展示順とは必ずしも一致しません。
- ・図録に掲載されている作品のうち、本リストに記載のない作品は本会場では展示いたしません。
- ・都合により、展示作品および展示期間を変更することがあります。
- ・資料はすべて公益財団法人東洋文庫蔵です。

JULY 19 (Fri.) ⇒ SEPTEMBER 1 (Sun.) 2024

First Rotation(1st): Friday, July 19 to Sunday, August 4

Second Rotation(2nd): Tuesday, August 6 to Sunday, September 1

Closed Monday August 5 for change of displays

Sponsors: Ishikawa Prefectural Museum of History, The Yomiuri Shimbun

Supervisor: Toyo Bunko

Special Cooperation: Hokkoku Shimbunsha

Supporters: NHK Kanazawa Broadcasting Station, MRO Hokuriku Broadcasting, Ishikawa TV, TV Kanazawa, HAB Hokuriku Asahi Broadcasting, FM Ishikawa Broadcasting

- ・Items for which the "exhibition period" isn't specified will be on display for the entire period. Pages/themes on display will change.
- ・"No." corresponds to the catalog number and does not necessarily match the order of display at the venue.
- ・Any items in the catalogue that are not included on this list will not be part of the exhibit.
- ・Works on display and their period of exhibition are subject to change.
- ・All materials on display are from the Toyo Bunko Foundation collection.

番号 No.	作品・資料名 Title	作者名 Author name	制作年(時代)・発行年・刊行地 Year of production, Year of publication, Place of publication	本展での出品数 Number of items on display	展示期間 Term
プロローグ Prologue					
1	アジア新図 A New Map of Asia	アブラハム・オルテルウス Abraham Ortelius	1570年 アントワープ刊 1570, Antwerp	1枚	
3	ハンムラビ法典 Code of Hammurabi	ハーパー Translated by Robert Francis Harper	1904年 シカゴ・ロンドン刊 1904, Chicago and London	1冊	
4	ヒエログリフ辞典 An Egyptian Hieroglyphic Dictionary	ウォーリス・バッジ Wallis Budge	1920年 ロンドン刊 1920, London	1冊	
5	説文解字 Explaining Graphs and Analyzing Characters	許慎 Xu Shen	100年(後漢)成立 1883年(清代)刊 Completed in 100, published in 1883	1冊 (8冊の内)	
6	番漢合時掌中珠 Tangut-Chinese Pearls-in-the-Hand Simultaneously	骨勒茂才撰 Selected by Gule Maocai	1190年成立 羅福成翻刻(1924年) 刊行年不明 Completed in 1190, reprinted in 1924 (Year published unknown)	1冊	
7	中央アジア・東アジアにおける文字のはじまり Beginnings of Writing in Central and Eastern Asia	テリアン・ド・ラクペリ Terrien De Lacouperie	1894年 ロンドン刊 1894, London	1冊	
8	訓民正音 Hunminjeongeum	鄭麟趾ほか編 Compiled by Jeong Inji and others	1446年成立 書写年不明 Completed in 1446 (year transcribed unknown)	1冊	
9	チベット大蔵経 Manuscript of the Tibetan Tripitaka		書写年不明 Year of transcription is unknown	1点	
10	欽定西域同文志 Imperialy Endorsed Dictionary of Languages in the Western Territories	傅恒等奉敕撰 Selected by Fu Heng and others	1763年(清代)刊 1763	1冊 (9冊の内)	
11	金雲翹新傳 (キムヴァンキエウタンチュエン) The Tale of Kieu	阮攸 Nguyen Du	1925年刊 1925	1冊	前期展示 1st
12	サムコック (三国志演義) Sankok (Thai translation of the Chinese novel Romance of the Three Kingdoms)	チャオプラヤー・プラクラン訳 Translated by Chaophraya Phrakhlang	1928年刊 1928	1冊 (4冊の内)	前期展示 1st
13	オルホン碑文 Orkhon Inscriptions	フィン・ウゴル語協会 Published by Finno-Ugrian Society	1892年 ヘルシンキ刊 1892, Helsinki	1冊	後期展示 2nd
14	クラーン (コーラン) (ペルシア語注釈付) The Quran with Persian Annotation		1595年頃書写 Transcribed in c. 1595	1冊	
第1章 東洋の旅 Chapter 1: The Journey to Asia					
(1) 中国 —悠久の歴史を彩る人々— China - The Long History Coloured by People -					
16	万世師表図 Confucius and His Disciples		1736-95年(清代) 1736-95	1枚	
17	史記 Shiji (Records of the Great Historian)	司馬遷 Sima Qian	紀元前91年頃成立 1525年(明代)刊 Completed in c. 91 BC, published in 1525	1冊 (21冊の内)	
18	三才図会 Illustrated Compendium of the Three Powers	王圻撰 Selected by Wang Qi	1607年(明代)刊 1607	1冊 (120冊の内)	
19	万里の長城 The Great Wall of China	ジョン・ヘンリー・ミラー George Henry Miller	1782年 ロンドン刊 1782, London	1枚	
20	帝鑑図説 Chinese Historical Precedents	張居正 Zhang Juzheng	1572年成立 1858(安政5)年刊 Completed in 1572, published in 1858	1冊 (6冊の内)	
21	山海経 Chinese Geographic Fable	郭璞傳 Guo Pu	1892年(清代)刊 1892	1冊 (6冊の内)	

番号 No.	作品・資料名 Title	作者名 Author name	制作年(時代)・発行年・刊行地 Year of production, Year of publication, Place of publication	本展での出品数 Number of items on display	展示期間 Term
22	蘭亭序 Preface to the Poems Composed at the Orchid Pavilion (Lanting Xu)	王羲之書 Calligraphy by Wang Xizhi		1帖	
23	大唐三藏聖教序 The Preface to Buddhist Scriptures	王羲之書 Calligraphy by Wang Xizhi	原碑672年(唐代)建立 Originally built in 672, rubbed copy	1帖	
24	資治通鑑 Chinese Historiographical Text	司馬光編 Compiled by Sima Guang	1084年(宋代)成立 1885(明治18)年刊 Completed in 1084, published in 1885	1冊 (79冊の内)	
25	永樂大典 Yongle Encyclopedia	解縉ほか編 Compiled by Xie Jin and others	1408年(明代) 1562年書写 1408, hand-copied transcribed in 1562	1冊	
26	『武備志』より鄭和の航海図 Treatise on Armament Technology or Records of Armaments and Military Provisions	茅元儀撰 Selected by Mao Yuanyi	1621年(明代) 1664(寛文4)年刊 Completed in 1621, published in 1664	1冊 (40冊の内)	
27	大清聖祖仁皇帝実録 Veritable Records of Kangxi Emperor		1731年(清代) 1731	1冊	
28	壇廟祭祀節次 Detailed Illustrated Book of Rituals Relating to Sacred Space and Mausoleum		18世紀半ば頃(清代) The middle of 18th century	1冊 (6冊の内)	
29	殿試策 An Answer Paper of the Civil Servant Examination	金榜筆 Jin Bang	1772年(清代) 1772	1帖	
(2) 朝鮮 —東アジアの交流— Korea - East Asian Exchanges -					
30	高麗史 The History of Goryeo	鄭麟趾等編 Compiled by Jeong Inji and others	1451年(朝鮮王朝時代)刊 1451	棚及び 92冊の内	
31	李朝実録 Veritable Records of the Joseon Dynasty		1930-32年 ソウル刊 1930-32, Seoul	1冊 (848冊の内)	
32	五倫行実図 Illustrated Stories Exemplifying the Five Confucian Virtues	李秉模等編 Compiled by Byeongmo Lee and others	1859年(朝鮮王朝時代)刊 1859	1冊 (4冊の内)	
33	牧牛子修心訣 Moguja's Secrets on Cultivating the Mind	知訥、信眉訳 Jinul, translated by Sinmi	12世紀成立 1467年(朝鮮王朝時代)刊 Completed in 12th century, published in 1467	1冊	前期展示 1st
34	千字文(漢字・ハングル併記) Thousand Character Classic		出版年、刊行地不明 Year and place of publication are unknown	1冊	後期展示 2nd
35	朝鮮風俗図 A Reference Book of Korean Customs		江戸時代後期 Transcribed in the early 19th century	1巻	
(3) 東南アジア —航海の結節点— South-East Asia - Nodal Points for Voyages -					
38	東方諸国記 The Record of Eastern Countries	トメ・ピレス Tome Pires	1515年頃成立 1944年 ロンドン刊 Completed in 1515, published in 1944, London	1冊	
39	東インド航海記 East India Navigational Journal	ロデヴィック、ネック Lodewijksz and Neck	1609年 アムステルダム刊 1609, Amsterdam	1冊	前期展示 1st
40	東インド諸島図 A Map of East Indies	ゲラルドゥス・メルカトル、 ヨドクス・ホンディウス Gerardus Mercator and Jodocus Hondius	1613-19年 アムステルダム刊 1613-19, Amsterdam	1枚	後期展示 2nd
41	トンキンおよび日本の歴史と関係 History and Relation of Tonkin and Japan	ジョヴァンニ・フィリッポ・デ・マリニ Filippo de Marini	1665年 ローマ刊 1665, Rome	1冊	
42	越南婚葬行列図 The Illustration of Wedding and Funeral Processions		19世紀末-20世紀初頭 Late 19th century - early 20th century	1帖	
43	ジャワ誌 The History of Java	トーマス・ラップルズ Thomas Stamford Raffles	1817年 ロンドン刊 1817, London	1冊	
44	インドシナ探検行 Voyage of Exploration in Indo-China	フランシス・ガルニエ、ルイ・ドラポルト Garnier and Delaporte	1873年 パリ刊 1873, Paris	1冊	
45	日本・中国・シャムの風景 Landscapes of Japan, China, and Siam	プロイセン東アジア調査団 Compiled by members of the Prussian Mission to East Asia	1860-63年 ベルリン刊 1860-63, Berlin	2枚 (60枚の内)	前後期で 展示替え
46	世界周航画集 A Journey Around the World	エデュアルド・ヒルデブランド Eduard Hildebrandt	1871-74年頃 ベルリン刊 C. 1871-74, Berlin	2枚 (34枚の内)	前後期で 展示替え
(4) インド —人々を魅了し続ける文明— India - a Civilisation that Continues to Fascinate People -					
47	モエンジョ・ダーロとインダス文明 Mohenjo Daro and the Indus Civilization	ジョン・マーシャル編 Compiled by John Marshall	1931年 ロンドン刊 1931, London	1冊 (3冊の内)	
48	リグ・ヴェーダ Rig Veda	フリードリヒ・マックス・ミュラー校訂 Revised by Friedrich Max Müller	1849-73年 ロンドン刊 1849-73, London	1冊 (6冊の内)	
49	ラーマヤナ Ramayana		3世紀頃成立 1912-20年 ボンベイ刊 Completed in c. 3rd century, published in 1912-20, Bombay	1冊 (7冊の内)	
50	マハーバーラタ Mahabharata		4-6世紀頃成立 1931-33年 マドラス刊 Completed in c. 4th-6th century, published in 1931-33, Madras	1冊 (18冊の内)	
51	ガンダーラ・クチャ・トルファン Gandhara, Kutscha, Turfan	エルンスト・ヴァルトシュミット Ernst Waldschmidt	1925年 ライプティヒ刊 1925, Leipzig	1冊	
52	インドの石窟寺院 Illustration of the Rock-Cut Temples of India	ジェームズ・ファーガソン James Ferguson	1845年 ロンドン刊 1845, London	2枚	前後期で 展示替え
53	シャー・ジャハーンの肖像 (『ペルシア・インド・トルコのミニチュアール絵画』) The Miniature Painting and Painters of Persia, India and Turkey, from the 8th to the 18th century	F. R. マーティン F. R. Martin	1912年 ロンドン刊 1912, London	1冊 (2冊の内)	前期展示 1st
54	インド昆虫記 An epitome of the natural history of the insects of India and the islands in the Indian seas	エドワード・ドノヴァン Edward Donovan	1800年 ロンドン刊 1800, London	1冊	
56	高地アジア科学調査 The Results of the Scientific Research in India and the Asian Highlands	ヘルマン、ロベルト編 Compiled by Hermann and Robert	1861-66年 ライプティヒ刊 1861-66, Leipzig	2枚 (44枚の内)	前後期で 展示替え

番号 No.	作品・資料名 Title	作者名 Author name	制作年(時代)・発行年・刊行地 Year of production, Year of publication, Place of publication	本展での出品数 Number of items on display	展示期間 Term
(5) イスラーム世界 —世界に広がる規範と文化— The Islamic World – Norms and Cultures around the World –					
57	ハディース Hadith Collection	ブハーリー編 Compiled by Muhammad al-Bukhari	9世紀成立 1970年 カイロ刊 Completed in 9th century, published in 1970, Cairo	1冊 (4冊の内)	
58	大旅行記 The Travels of Ibn Battuta	C.ドフレメリー、B.R.サンギネッティ訳 Translated by C. Defrémery and B.R. Sanguinetti	1355年成立 1877年 バリ刊 Completed in 1355, published in 1877, Paris	1冊 (4冊の内)	
59	ギリシア帝国の衰退とトルコ人の帝国創設の歴史 The Decline of the Greek Empire and the History of Turks Founding the Empire	ラオニコス・ハルココンディリス Laonikos Chalkokondyles	1660年 バリ刊 1660, Paris	1冊	
60	オスマン帝国史 History of Ottoman Empire	ポール・リコー Paul Rycaut	1675年 ロンドン刊 1675, London	1冊	
61	新コンスタンティノープル旅行記 New Travel Report of Constantinople	ギヨーム・ジョセフ・グルロ Guillaume-Joseph Grelot	1680年 バリ刊 1680, Paris	1冊	
63	エジプトの習慣と風俗 Manners and Customs of The Modern Egyptians	エドワード・ウィリアム・レイ Edward William Lane	1836年初版 1860年 ロンドン刊 Completed in 1836, published in 1860, London	1冊	
64	回回原来 Hui-hui yuan-lai		1924年(中華民国期) 北京刊 1924, Beijing	1冊	前期展示 1st
65	相承図 The Image of Genealogical Tree		1925年頃(中華民国期) 北京刊 C. 1925, Beijing	1枚	後期展示 2nd
66	輿地誌略 Outlines of World Geography or Short Description of the World	内田正雄編 Compiled by Uchida Masao	1871-90年(明治時代) 東京刊 1871-90, Tokyo	1冊 (9冊の内)	
67	イスラーム世界 The World of Islam	アブデュルレシト・イブラヒム Abdurreisid Ibrahim	1912-13(ヒジュラ暦1328-29)年 イスタンブル刊 1912-13, Istanbul	1冊 (2冊の内)	
第2章 西洋と東洋 交わる世界 Chapter 2: The West and the East Interacting World					
68	東方見聞録 Il Milione: The Travels of Marco Polo	マルコ・ポーロ口述、 ルススティケッロ著 Dictated by Marco Polo, written by Rustichello	1601年 サラゴサ刊 1601, Zaragoza	1冊	前期展示 1st
	東方見聞録 Il Milione: The Travels of Marco Polo		1602年 ベネチア刊 1602, Venice	1冊	後期展示 2nd
69	トルコ史 The Turkish History	ポール・リコー Paul Rycaut	1687年 ロンドン刊 1687, London	1冊 (3冊の内)	
70	大地図帳 Atlas Major	ウィレム・ブラウ、ヨアン・ブラウ Willem Blaeu and Joan Blaeu	1648-65年 アムステルダム刊 1648-65, Amsterdam	1冊 (9冊の内)	
71	ロビンソン・クルーソー漂流記 The Life and Adventures of Robinson Crusoe	ダニエル・デフォー Daniel Defoe	1719年 ロンドン刊 1719, London	1冊	前期展示 1st
72	シベリア旅行記 Journey into Siberia	シャップ Jean-Baptiste Chappe d'Aueroche	1768年 バリ刊 1768, Paris	1冊 (4冊の内)	
73	広輿図 The Atlas of China	羅洪先 Luo Hongxian	1579年(明代) 刊 1579	1冊	
74	マテオ・リッチと徐光啓 Portrait of Matteo Ricci and Xu Guangqi		1667年 アムステルダム刊 1667, Amsterdam	1枚	
75	イエズス会士書簡集 Collected Letters of the Society of Jesus		1780-83年 バリ刊 1780-83, Paris	1冊 (26冊の内)	
77	乾隆大皇帝 Portrait of Chinese Emperor Qianlong	ウィリアム・アレグザンダー William Alexander	1797年 ロンドン刊 1797, London	1枚	
78	中国の刑罰 The Punishments of China	メイソン George Henry Mason	1801年 ロンドン刊 1801, London	1冊	
79	中国の服装 Chinese Dresses	ウィリアム・アレグザンダー William Alexander	1805年 ロンドン刊 1805, London	1冊	
参考8	広東の英国および欧州商館 The Western Trading House in Guangdong		1840年 ロンドン刊 1840, London	1枚	
81	ナポレオン辞典 Napoleon's Dictionary	ジョゼフ・ドゥ・ギーニュ編 Compiled by Joseph de Guignes	1813年 バリ刊 1813, Paris	1冊	後期展示 2nd
82	ヒンドゥスターン(ムガル帝国)地図集報告書 The Record of Hindustan Atlas	ジェームズ・レンネル James Rennell	1783年 ロンドン刊 1783, London	1冊	
83	インド大反乱の歴史 The History of the Indian Mutiny	チャールズ・ボール Charles Ball	1859年頃 ロンドン・ニューヨーク刊 C. 1859, London and New York	1冊	
84	カレー&ライス Curry and Rice	ジョージ・アトキンソン George Atkinson	20世紀初頭(第3版) ロンドン刊 Early 20th century, London (3rd edition)	1冊	
第3章 世界の中の日本 Chapter 3: Japan in the World					
(1) 「日本」を見つける Finding "Japan"					
85	二十一史 三国志 魏志 烏丸鮮卑東夷伝(魏志倭人伝) Records of the Three Kingdoms: Book of Wei	陳寿撰 裴松之注 Selected by Chen Shou, annotated by Pei Songzhi	3世紀後半成立 1600年(明代) 刊 Completed in the late 3rd century, published in 1600	1冊	
86	重要文化財 論語集解 [Designated Important Cultural Property of Japan] Interpretations of the Analects of Confucius	何晏編 Compiled by He Yan	1315(正和4)年書写 Transcribed in 1315	1帖 (10帖の内)	
87	国宝 文選集注 [National Treasure of Japan] Annotated Literary Selections		10-12世紀(平安時代) 書写 Transcribed in 10th-12th century	1巻 (7巻の内)	
88	万葉集 Collection of Ten Thousand Leaves	大伴家持ほか編 Compiled by Otomo no Yakamochi and others	8世紀後半成立 17世紀(江戸時代初期) 書写 Completed in the late 8th century, transcribed in 17th century	1冊 (21冊の内)	
89	陀羅尼 Dharani Sutra	称徳天皇勅命 Orderd by Emperor Shoutoku	770年(奈良時代) 770	1帖	後期展示 2nd
90	悉曇字記 The Oldest Specialized Book of the Sanskrit Language	智広 Zhi Guang	7世紀頃(唐代)成立 17世紀(江戸時代初期) 刊 Completed in c. 7th century, published in 17th century	1冊	
91	南瞻部洲万国掌葉之図 The Map of Three Countries	浪華子(鳳潭) Naniwashi	1710(宝永7)年刊 1710	1枚	

番号 No.	作品・資料名 Title	作者名 Author name	制作年(時代)・発行年・刊行地 Year of production, Year of publication, Place of publication	本展での出品数 Number of items on display	展示期間 Term
(2) 西洋との出会い Encounters with the West					
92	ザビエルの生涯 The Admirable life of Xavier	ルセナ João de Lucena	1600年 リスボン刊 1600, Lisbon	1冊	前期展示 1st
94	聖教精華 Flosculi	マヌエル・バレット編 Compiled by Manuel Barreto	1610(慶長15)年 長崎刊 1610, Nagasaki	1冊	後期展示 2nd
100	日本誌 History of Japan	エンゲルベルト・ケンペル Engelbert Kaempfer	1729年 デン・ハーグ刊 1729, The Hague	1冊 (2冊の内)	
102	重訂解体新書 The Revised Edition of the Anatomical Chart	大槻玄沢 Otsuki Gentaku	1826(文政9)年刊 1826	1冊 (13冊の内)	
105	環海異聞 Accounts of a Journey Across Oceans	大槻玄沢 Otsuki Gentaku	1807(文化4)年 書写年不明 1807 (year transcribed unknown)	1冊 (16冊の内)	
106	日本植物誌 Flora Japonica	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト Philipp Franz Balthasar von Siebold	1835-70年 ライデン刊 1835-70, Leiden	1冊 (2冊の内)	
107	日本動物誌 Fauna Japonica	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト Philipp Franz Balthasar von Siebold	1833-50年 ライデン刊 1833-50, Leiden	1冊 (4冊の内)	
(3) 描かれた日本 Japan as Depicted					
108	行基図(『拾芥抄』収録) Gyoki-zu		13世紀(鎌倉時代)成立 1596-1615年(慶長年間)刊 Completed in 13th century, published in 1596-1615	1冊 (6冊の内)	
109	日本島図 Map of the Japanese Islands	ルイス・ティセラ Luis Teixeira	1595年 アントワープ刊 1595, Antwerp		(パネル展示)
112	蝦夷国全図 The Whole Map of Ezo Province	林子平 Hayashi Shihei	1785(天明5)年刊 書写年不明 Published 1785 (year transcribed unknown)	1枚	前期展示 1st
参考 10	大日本全図 Map of Great Japan	石川流宣 Ishikawa Tomonobu	1720(享保5)年刊 1720	1枚	後期展示 2nd
113	ミヤコ図 Miyako(Kyoto) from The History of Japan	モンタヌス Arnoldus Montanus	17世紀 アムステルダム刊 17th century, Amsterdam	1枚	前期展示 1st
114	大坂図 Osaka from The History of Japan	モンタヌス Arnoldus Montanus	17世紀 アムステルダム刊 17th century, Amsterdam	1枚	後期展示 2nd
(4) 世界の中の幕末 The End of the Edo Period in the World					
116	日本幽囚記 Captivity in Japan	ゴロヴニン Vasily Golovnin	1818年 パリ刊 1818, Paris	1冊 (2冊の内)	
117	大日本沿海実測録 A Record of Survey Results Throughout Japan	伊能忠敬編 Compiled by Inou Tadataka	1821(文政4)年成立 1870(明治3)年刊 Completed in 1821, published in 1870	1冊 (14冊の内)	
118	日本(Nippon) NIPPON (Siebold's Japan)	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト Philipp Franz von Siebold	1832-52年頃 ライデン刊 1832-52, Leiden	1冊 (6冊の内)	
119	アヘン戦争図 The Picture of the First Opium War	エドワード・ダンカン Edward Duncan	1843年 ロンドン刊 1843, London	1枚	後期展示 2nd
120	海国図志 Illustrated Treatise on the Marine Kingdoms	魏源撰 Selected by Wei Yuan	1847年(清代)刊 1847	1冊 (20冊の内)	
121	異国落葉籠 Commodore Perry's Visit to Japan	三木光斎 Miki Kosai	1854(安政元)年刊 1854	1冊	前期展示 1st
122	ペリー提督日本遠征記 Narratives of the Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan	F.L.ホークス編 Francis Hawks	1856年刊 ワシントン刊 1856, Washington	1冊 (3冊の内)	後期展示 2nd
(5) 翻訳された日本文化 Japanese Culture in Translation					
123	竹取物語 H Taketori monogatari (The Tale of the Bamboo-Cutter)	アンテルモ・セベリーニ訳 Translated by Antelmo Severini	1880年 フィレンツェ刊 1880, Firenze	1冊	
124	源氏物語 Le Roman de Genji	キク・ヤマタ訳 Translated by Kiku Yamata	1928年 パリ刊 1928, Paris	1冊	
125	日本昔噺ドイツ語版(ちりめん本) Japanese Folktale (in German)	長谷川武次郎発行 Published by Hasegawa Takejiro	1885-89年刊 1885-89	1冊 (5冊の内)	
参考 11	枕草子 The Pillow Book	アイヴァン・モリス訳 Translated by Ivan Morris	1967年 ニューヨーク刊 1967, New York	1冊 (2冊の内)	
エピローグ Epilogue					
126	モリソン文庫の蔵書票 Bookplate of Morrison Collection		年代不明 Date unknown	1枚	
127	北京のモリソン邸の書庫(写真) The library at the Morrison residence in Peking		20世紀初頭 The early 20th century		(パネル展示)
128	水濡れ資料:「Souvenir of the Jubilee of the Shanghai Fire Department」 Wet Document			1件	
129	高潮に関連して —復旧作業記録1917-19 人工簿(出勤簿など) Records of Repairing Documents after High Tide, 1917-19			1点	
130	製本道具(三階菱家紋入り板・木槌など) Book Binding Tools			2点	
131	創立当時の東洋文庫外観 The external appearance of Toyo Bunko at the time of its establishment				(パネル展示)
132	疎開に関連して 一星斌夫氏による蔵書の輸送記録など Records of Evacuation of Toyo Bunko's Books by Hoshi Ayao			1件	
参考 12	東洋文庫十五年史 東洋文庫の六十年 東洋文庫八十年史 Fifteen Years of Toyo Bunko, Sixty Years of Toyo Bunko, Eighty Years of Toyo Bunko	榎一雄ほか Enoki Kazuo and others	1939(昭和14)年 1977(昭和52)年 2007(平成19)年 1939 1977 2007	3冊	

令和6年能登半島地震復興応援特別展
「七尾美術館 in れきはく」

能登地区唯一の総合美術館である石川県七尾美術館（以下七尾美術館）は、平成7年（1995）の開館から約30年、能登の文化活動の拠点施設として広く親しまれてきました。しかしながら、同館は令和6年1月1日の能登半島地震により建物・設備に被害を受け、臨時休館を余儀なくされました。

本展は当館と七尾美術館との共同企画であり、当館を会場として、七尾美術館の所蔵品および寄託品を3つのテーマで広く紹介しました。七尾美術館の作品群を金沢で一堂に展示するのは本展が初めてで、同館の魅力や地域とのかかわり、そして能登の豊かな歴史・文化を再確認する機会となりました。



チラシ

- 会 期** 令和6年10月19日（土）～11月17日（日） 会期中無休
時 間 9：00～17：00（展示室への入室は16：30まで）
観 覧 料 一般 800円（640円）、大学生・専門学校生 640円（510円）、高校生以下無料
 ※（ ）内は20名以上の団体料金／65歳以上は団体料金
主 催 石川県立歴史博物館
共 催 石川県七尾美術館（公益財団法人七尾美術財団）
特別協力 北國新聞社
後 援 七尾市教育委員会・NHK金沢放送局
会 場 特別展示室・企画展示室
展示構成 第1章 伝えゆく池田コレクションの逸品たち / 第2章 長谷川等伯と能登の文化 /
 第3章 能登ゆかりの現代作家たち

催 物

学芸員による展示解説（要特別展チケット・申込不要）

- 日 時：①10月20日（日）13:30～14:30
 ②11月2日（土）13:30～14:30
 ③11月12日（火）11:00～12:00

会 場：特別展会場

聴講者：①20名 ②18名 ③24名

ワークショップ「絵本をつくろう！」（参加無料・要申込）

七尾美術館で毎年秋に開催されていた「イタリア・ポローニャ国際絵本原画展」にちなみ、絵本を手作りしました。

日 時：10月26日（土）13:30～15:30

講師：絵本の会 もこもこ

会 場：ワークショップルーム

参加者：19名

ミュージアムコンサート

「オーケストラ・アンサンブル金沢 楽団員による弦楽四重奏」（聴講無料・申込不要）

出 演：第一ヴァイオリン 青木 恵音
 第二ヴァイオリン 若松 みなみ
 ヴィオラ 古宮山 由里
 チェロ キム・ソンジュン

日 時：11月4日（月）①12:30～13:00

②15:15～15:45

会 場：ギャラリー

聴講者：①75名 ②65名



会場入口



展示風景 (第1章)



展示風景 (第2章)



展示風景 (第3章)



展示風景 (第3章)



展示解説



ワークショップ



ミュージアムコンサート



10月19日(土)～11月17日(日)
七尾美術館
in れきはく

能登より
来たる

石川県立歴史博物館 令和6年能登半島地震復興応援特別展

七尾美術館 in れきはく 出品一覧

【凡例】

- * 番号と会場の展示順とは必ずしも一致しない。
- * 指定欄の記号の意味は次の通り。

第1章 伝えゆく池田コレクションの逸品たち

No.	指定	名称	員数	作者	時代	備考
1		三島本地絵巻	1巻	土佐光起(1617～91)	江戸時代(17世紀)	
2		雪中美人図	1幅	宮川長春(1682～1752)	江戸時代(18世紀)	
3		地獄極楽図	1幅	英一珪(1759?～1844?) 歌川国貞(1786～1865)	天保7年(1836)頃	
4		炭焼夕山図	1幅	川合玉堂(1873～1957)	昭和24年(1949)	
5		蓬萊山図	1幅	菱田春草(1874～1911)	明治35年(1902)頃	
6		聖観音像	1点	高村光雲(1852～1934)	昭和6年(1931)	
7		太公望	1点	平柳田中(1872～1979)	昭和35年(1960)	
8		不動明王像	1点	澤田政廣(1894～1988)	昭和15年(1940)	
9		池田文夫氏像	1点	北村西望(1884～1987)	昭和46年(1971)	
10	重美	後奈良天皇和歌懐紙	1幅	後奈良天皇(1497～1557)	室町時代(16世紀)	
11		根来春日卓	1基		永正15年(1518)銘	
12		根来湯桶	1口		室町時代(15～16世紀)	
13		根来八足卓	1基		桃山時代(16～17世紀)	
14		根来円高杯	1本		天文4年(1535)銘	
15		志野草花文足付香合	1合		桃山時代(16～17世紀)	
16		志野白釉香合	1合		桃山時代(16～17世紀)	
17		志野菊文香合	1合		桃山時代(16～17世紀)	
18		志野三足付香合	1合		桃山時代(16～17世紀)	
19		志野草花文向附	5客		桃山時代(16～17世紀)	
20		志野山水人物図中鉢	1口		桃山時代(16～17世紀)	
21		志野草花文大徳利	1口		桃山時代(16～17世紀)	
22		志野盃	1客		桃山時代(16～17世紀)	
23		織部六角插座香合	1合		桃山時代(17世紀)	
24		織部銀杏形香合	1合		桃山時代(17世紀)	
25		織部州浜形香合	1合		桃山時代(17世紀)	
26		織部宝珠香合	1合		桃山時代(17世紀)	
27		織部沓形茶碗	1口		桃山時代(17世紀)	
28		織部すすき文徳利	1口		桃山時代(17世紀)	
29		織部鮑形向附	5客		桃山時代(17世紀)	
30		織部松鳥図大平鉢	1口		桃山時代(17世紀)	
31		織部南瓜葉文輪花形台鉢	1口		桃山時代(17世紀)	
32		唐津鳥形香合	1合		桃山時代(17世紀)	
33		唐津卍文手付香合	1合		桃山時代(17世紀)	
34		黒唐津沓形茶碗	1口		桃山時代(17世紀)	
35		絵唐津算盤玉形水指	1口		桃山時代(17世紀)	
36		絵唐津花鳥文筒向附	1客		桃山時代(17世紀)	
37		青手波に菊図丸小皿 古九谷	5客		江戸時代(17世紀)	
38		色絵鹿図楕円形小皿 古九谷	1客		江戸時代(17世紀)	
39		色絵栗図輪花形小皿 古九谷	1客		江戸時代(17世紀)	
40		色絵山水図瓢形大徳利 吉田屋窯	1口		江戸時代(19世紀)	
41		色絵捻文八角鉢 吉田屋窯	1口		江戸時代(19世紀)	

42		色絵龍桐文木瓜形平卓 粟生屋窯	1口	粟生屋源右衛門 (1797~1863)	江戸時代(19世紀)	
43		黄瀬戸六角盃	10客		桃山時代(16~17世紀)	
44		ハコウ赤茶碗 銘小判	1口	樂 道入(1599~1656)	江戸時代(17世紀)	
45		美濃伊賀水指	1口		桃山時代(17世紀)	
46		信楽水指 銘腹鼓	1口		桃山時代(16~17世紀)	
47		象嵌瑞牛置物	1点	高橋介州(1905~2004)	昭和時代(20世紀)	
48		象嵌水鳥置物	1点	高橋介州(1905~2004)	昭和時代(20世紀)	
49		象嵌糸印紋水鳥置物	1点	高橋介州(1905~2004)	昭和時代(20世紀)	
50		象嵌飛燕置物	一対	高橋介州(1905~2004)	昭和時代(20世紀)	

※第1章はすべて池田コレクション

第2章 長谷川等伯と能登の文化

No.	指定	名称	員数	作者	時代	備考
能登ゆかりの仏画・肖像画						
51	県文	三尊来迎図	1幅		鎌倉時代(13~14世紀)	七尾市 西念寺蔵
52	県文	印鑰明神垂迹図	1幅		室町時代(14~15世紀)	七尾市 印鑰神社奉賛会蔵
53		楊柳観音像	1幅		室町時代(14~16世紀)頃	七尾市 悦叟寺蔵
54	重文	刺繍阿弥陀三尊像	1幅		平安~鎌倉時代 (12~13世紀)	七尾市 西念寺蔵
55	重文	前田利春画像	1幅		桃山時代(16世紀)	七尾市 長齡寺蔵
56	市文	前田利政画像	1幅		江戸時代(17世紀)	七尾市 長齡寺蔵
長谷川等伯と「長谷川派」						
57		日蓮聖人画像	1幅	長谷川宗清(道浄)	永禄10年(1567)	高岡市 妙傳寺蔵
58	県文	日乗上人画像	1幅	長谷川信春(等伯)	室町時代(16世紀)	羽咋市 妙成寺蔵
59	県文	善女龍王図	1幅	長谷川信春(等伯)	室町時代(16世紀)	
60	県文	愛宕権現図	1幅	長谷川信春(等伯)	室町時代(16世紀)	
61	県文	十六羅漢図	2幅	長谷川信春(等伯)	室町時代(16世紀)	8幅のうち 七尾市 霊泉寺蔵
62	市文	仏涅槃図	1幅	長谷川等誉	寛永6年(1629)	
観了・雲山と能登の絵師						
63	市文	総社三番叟図額	2面	狩野長兵衛	寛永15年(1638)	七尾市 古府町会蔵
64		竹図屏風(左隻)	1隻	池野観了	文政7年(1824)	6曲一双のうち 個人蔵
65		草花・鳥獣図	1枚	池野観了	江戸時代(18~19世紀)	9枚のうち 個人蔵
66		魚籃観音図	1幅	山崎雲山	天保4年(1833)	個人蔵
67		花鳥図	1幅	山崎雲山	天保5年(1834)	個人蔵
68		虎鷹図衝立	1面	多田宅兵衛	江戸~明治時代(19世紀)	
文書にみる能登畠山氏						
69	市文	能登畠山氏奉行人連署書状	1通		永正13年(1516)頃	七尾市 龍門寺蔵
70	市文	畠山義総書状(冷泉家宛)	1幅		永正15年(1518)頃	七尾市蔵
71	市文	畠山義総書状(山科家宛)	1幅		享禄3年(1530)	七尾市蔵
72	県文	賦何船連歌	1巻		文明15年(1483)	七尾市蔵
73	県文	賦何人連歌	1巻		大永5年(1525)	
74	県文	正法眼蔵、伝光録・ 正法眼蔵仏相悟則 附納入箱	一揃		室町時代(16世紀)	七尾市 龍門寺蔵

第3章 能登ゆかりの現代作家たち

No.	指定	名称	頁数	作者	時代	備考
75		土偶	1面	上田珪草(1904～85)	昭和42年(1967)	第2回柏輪会展
76		古寺仲秋	4曲1隻	水道秋聖(1921～99)	平成7年(1995)	第48回創造展
77		蒼雲	1面	中町進(1930～)	昭和60年(1985)	第4回石川県日本画会展
78		魚市の女	1面	岩倉令峰(1931～2022)	昭和39年(1964)	再興第49回院展
79		遥	1面	岩田崇(1942～)	昭和63年(1988)	再興第73回院展
80		歩拾弐歳	1面	稲元実(1946～2013)	昭和60年(1985)	第17回改組日展特選
81		シネマ	1面	山本隆(1949～)	平成2年(1990)	第22回改組日展
82		不倒の阿形像	1面	堀場良夫(1920～2006)	平成6年(1994)	第48回二紀展
83		農婦	1面	八野田博(1921～93)	昭和28年(1953)	
84		白いスペースの中に突然の赤	1面	勝本富士雄(1926～84)	昭和41年(1966)	
85		夕焰	1面	白尾勇次(1927～)	平成4年(1992)	アメリカ美術賞展
86		赤いチュチュ	1面	寺井重三(1928～2016)	平成8年(1996)	第58回一水会展
87		見透せぬ窓	1面	前田さなみ(1930～2015)	平成5年(1993)	第14回日本の美・現代女流美術展
88		海の詩－旅－	1面	野中未知子(1939～)	平成14年(2002)	第58回現代美術展最高賞
89		椿咲く	1面	成之坊良輔(1941～2024)	昭和54年(1979)	第65回記念光風会展
90		木槿一輪(Ⅰ)	1面	中村静勇(1942～2011)	平成18年(2006)	第77回第一美術展
91		望郷	1面	小倉尚子(1946～)	平成7年(1995)	第13回上野の森美術館大賞展
92		うずくまる女	1点	高田博厚(1900～87)	昭和50年(1975)	
93		蛍の光	1点	田中太郎(1911～92)	昭和24年(1949)	再興第34回院展 日本美術院賞・白寿賞
94		風わたる	1点	山瀬晋吾(1935～)	昭和58年(1983)	第13回日彫展日彫賞
95		海から来た神	1点	松栄清彦(1936～)	平成9年(1997)	第53回現代美術展
96		若き僧S	1点	渡部浩(1943～)	昭和58年(1983)	第13回日彫展奨励賞
97		星への帰還－ARPA－	1点	吉田隆(1953～)	昭和62年(1987)	
98		存在の影	1点	村上順徳(1955～)	平成元年(1989)	第21回改組日展金沢展 北國新聞社奨励賞
99		潮文	1面	番浦省吾(1901～82)	昭和52年(1977)	第9回改組日展
100		夏之漁港	1面	木谷信熾(1932～2009)	平成11年(1999)	第9回日工会展
101		海－幻映	2曲1隻	谷野吉冬(1941～)	平成6年(1994)	第26回改組日展
102		沈金彫水引草飾箱「古城尔而」	1合	山岸一男(1954～)	平成21年(2009)	第56回日本伝統工芸展
103		松谷繁次歌集 能登半島拾遺百選	1帖	村上鵬雲(1928～2009)	平成9年(1997)	4帖のうち
104		春のうた	1面	坂本華鵬(1934～)	平成5年(1993)	第49回現代美術展最高賞
105		萬葉の歌	1面	清水聖鵬(1939～)	平成11年(1999)	第16回読売書法展読売新聞社賞
106		教学相長	1面	大場濯川(1941～2022)	平成6年(1994)	日本の書 石川県代表作家展
107		小倉百人一首	1面	遠藤呂石(1942～)	平成14年(2002)	第58回現代美術展委嘱賞
108		顕浄土真実信文類三 (教行信証信ノ巻)部分	1面	三藤観映(1947～)	平成17年(2005)	第37回改組日展
109		大和	1面	堀井聖水(1953～)	平成2年(1990)	第12回寒玉30人展
110		冬の道	1面	斉田正一(1920～2016)	平成18年(2006)	第10回総合写真展内閣総理大臣賞
111		あいの風	2面	富岡省三(1930～2016)	昭和31～34年(1956～59)	42面のうち
112		大漁の宴	1面	山形明生(1947～2024)	平成18年(2006)	第62回現代美術展最高賞
113		妖流	1面	荒牧良一(1953～)	平成22年(2010)	第84回国展国画賞

春の企画展

「石川近代文学館おでかけ展示 くらべる文学展 in 歴博」

石川近代文学館がある石川四高記念文化交流館は、令和6年能登半島地震の影響により修繕工事が必要となり、休館を余儀なくされました。この休館を前向きに捉え、同館の貴重な所蔵資料をより広くアピールする機会とするべく、石川県立歴史博物館にて「おでかけ展示」を実施する運びとなりました。

本展では、作家自筆の原稿や手紙、日常的に手元に置いた愛用品などを展示し、それぞれの作家の個性が光る、総合文学館ならではの「見くらべて」楽しむ文学展を目指しました。



チラシ

会 期 令和6年4月27日（土）～6月23日（日）

※5月27日（月）・5月28日（火）は休館

時 間 9:00～17:00（展示室への入室は16:30まで）

観 覧 料 常設展料金

一般300円（団体240円） 大学生240円（団体190円） 高校生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体料金、65歳以上は団体料金

主 催 石川四高記念文化交流館・公益財団法人石川近代文学館

共 催 石川県立歴史博物館

後 援 金沢市・金沢市教育委員会・北國新聞社

会 場 特別展示室・企画展示室

展示構成 石川近代文学館のあゆみ / 作家の好きなもの / 作家の扇子 / 春の情景 / みんなの『源氏物語』 / 作家の顔 / 作家と美術品 / 作家が描いた絵 / 作家とおしゃれ / 作家の文具 / 名言・格言・座右の銘 / 作家と石川

催 物 展示解説（申込不要・要観覧料）

日 時：①5月19日（日）13:30～14:30

②6月9日（日）13:30～14:30

講 師：石川近代文学館学芸員

参加者：①11名 ②7名

井上靖顕彰朗読会（要申込・参加無料）

「北の海」井上靖・作

出 演：西本浩明氏

（演芸列車「東西本線」）

日 時：5月6日（月・振休）

11:00～12:00

会 場：ワークショップルーム

参加者：16名



会場入口 (特別展示室)



展示風景



展示風景



展示風景



会場入口 (企画展示室)



展示風景



展示解説



井上靖顕彰朗読会

企画展「石川近代文学館おでかけ展示 くらべる文学展 in 歴博」展示資料目録

番号	展示室	展示コーナー	資料名	所蔵(空欄は石川近代文学館)
001	第1室	石川近代文学館のあゆみ	新保千代子宛川端康成書簡 昭和42年6月30日付	
参考品	第1室	石川近代文学館のあゆみ	石川近代文学館設立趣意書 昭和43年4月	
参考品	第1室	石川近代文学館のあゆみ	「石川近代文学館開館記念 郷土作家三人展」図録	
参考品	第1室	石川近代文学館のあゆみ	『雪國』川端康成著 昭和12(1937)年7月5日8版 創元社	
002	第1室	石川近代文学館のあゆみ	「黄釉烏文花器」(昭和35年)大樋陶治斎 作	
参考品	第1室	石川近代文学館のあゆみ	写真 開館当初の石川近代文学館にあった室生犀星復元書斎	
003	第1室	作家の好きなもの	泉鏡花自筆原稿「白鬼女物語」貼り合わせ二曲屏風	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『高野聖』泉鏡花著 明治41年2月20日 左久良書房	
004	第1室	作家の好きなもの	銀杯 泉清次・作	
005	第1室	作家の好きなもの	泉鏡花遺品 うさぎ置物 3体	
006	第1室	作家の好きなもの	泉鏡花自筆原稿「義血侠血」決定稿	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『なにがし』泉鏡花著 明治34年12月30日5版 春陽堂	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『鷺之巻』泉鏡花著 明治39年7月20日3版 日高有倫堂	
007	第1室	作家の好きなもの	湯浅茂宛泉鏡花書簡 大正5(1916)年6月19日	石川県立歴史博物館蔵
008	第1室	作家の好きなもの	湯浅茂遺品 櫛 弁	
009	第1室	作家の好きなもの	徳田秋聲遺品 西園寺公望書幅	徳田家蔵(寄託品)
010	第1室	作家の好きなもの	徳田秋聲遺品 サンタクローズ面	徳田家蔵(寄託品)
参考品	第1室	作家の好きなもの	『仮装人物』徳田秋聲著 昭和13年12月21日 中央公論社	
011	第1室	作家の好きなもの	徳田秋聲遺品 飾り棚	徳田家蔵(寄託品)
012	第1室	作家の好きなもの	徳田秋聲遺品 香炉	徳田家蔵(寄託品)
013	第1室	作家の好きなもの	徳田秋聲遺品 大樋焼	徳田家蔵(寄託品)
014	第1室	作家の好きなもの	徳田秋聲遺品 オランダ鉢	徳田家蔵(寄託品)
015	第1室	作家の好きなもの	徳田秋聲遺品 青磁片口	徳田家蔵(寄託品)
参考品	第1室	作家の好きなもの	『縮図』徳田秋聲著 昭和21(1946)年11月20日 小山書房	
016	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 机	
017	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 筆立て(付 筆)	
018	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 漆塗りペン皿(付 こより、ピンセット、煙管吸口他)	
019	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 机上敷物(付 犀星箋)	
020	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 水差し	
021	第1室	作家の好きなもの	室生犀星自筆書額「ほろほろのつくあひけりうめのハナ」	
022	第1室	作家の好きなもの	室生犀星自筆句幅「筆えらぶ店さきにみて冴えかへる」	
023	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 手文庫	
024	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 火鉢(付 灰さじ、火箸)	
参考品	第1室	作家の好きなもの	写真 犀星とジイノ、ジイノ	室生犀星記念館提供
025	第1室	作家の好きなもの	室生犀星自筆原稿『愛の詩集』	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『愛の詩集』室生犀星著 大正7(1918)年1月1日 感情詩社	
026	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 虫かご(扇形、長方形大、長方形小)	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『動物詩集』室生犀星著 昭和18(1943)年9月5日 日本繪雑誌社	
027	第1室	作家の好きなもの	藤岡作太郎遺品 錦絵 小国政(5代目歌川国政)・作	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『国文学全史 平安朝篇』藤岡作太郎著 大正13(1924)年9月5日 岩波書店	
028	第1室	作家の好きなもの	藤岡作太郎遺品 火鉢	
029	第1室	作家の好きなもの	藤岡作太郎遺品 鉄瓶	
030	第1室	作家の好きなもの	藤岡作太郎遺品 小筆筒	
031	第1室	作家の好きなもの	中野重治遺品 机	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『歌のわかれ』中野重治著 昭和16(1941)年11月3日 新潮社	
032	第1室	作家の好きなもの	中野重治遺品 燭台	
033	第1室	作家の好きなもの	中野重治遺品 小筆筒	
034	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 丸谷焼青手大皿	
035	第1室	作家の好きなもの	室生犀星遺品 李朝の壺	
036	第1室	作家の好きなもの	井上靖自筆色紙「潮冴える北の海」風間完・画	
037	第1室	作家の好きなもの	井上靖遺品 柔道着(上下、黒帯)	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『北の海』井上靖著 昭和50(1975)年12月15日3版 中央公論社	
038	第1室	作家の好きなもの	戸部新十郎遺品 木刀	
039	第1室	作家の好きなもの	戸部新十郎遺品 刺し子、袴	
040	第1室	作家の好きなもの	戸部新十郎遺品 居合道五段免状	
041	第1室	作家の好きなもの	戸部新十郎自筆色紙「一剣倚天寒」	
参考品	第1室	作家の好きなもの	『兵法秘伝考』戸部新十郎著 平成7(1995)年3月3日 新人物往來社	
042	第1室	作家の扇子	徳田秋聲自筆扇面「青梅の肌薄しろし葉かくれに」	
043	第1室	作家の扇子	泉鏡花自筆扇面「首や泉石の窓のあさみどり」	
044	第1室	作家の扇子	細見綾子自筆扇面「で、虫が桑で吹かるゝ秋の風」	
参考品	第1室	作家の扇子	『曼荼羅』細見綾子著 昭和53(1978)年6月10日 立風書房	
045	第1室	作家の扇子	室生犀星・芥川龍之介自筆扇面(片山廣子旧蔵品)	
046	第1室	春の情景	泉鏡花自筆短冊「町内の鶯来たり朝櫻」	
047	第1室	春の情景	徳田秋聲自筆短冊「春雨の草履ぬらしぬ芝居茶屋」	
048	第1室	春の情景	室生犀星自筆短冊「壺すみれ茶をのむ筵しきにけり」	
049	第1室	春の情景	尾山篤二郎自筆歌幅「山吹はながきはなかもものかげに春なわすれてゆけるににたり」	
050	第1室	春の情景	竹久夢二・画「南都晩春」	
参考品	第1室	春の情景	『山へよする』竹久夢二著 大正8(1919)年10月10日7版 新潮社	
051	第1室	春の情景	坪野哲久自筆歌幅「春潮のあらふるきけば丘こゆる蝶のつばさもまだつよからず」	
052	第1室	春の情景	室生犀星自筆詩幅「小曲」	
053	第1室	春の情景	室生犀星自筆句幅「春あはれ松のみどりの深むさへ」	

054	第1室	春の情景	暁鳥敏自筆歌幅「春あたくに二人こもる室をあたくむ」	
055	第1室	春の情景	森山啓自筆色紙「江津 辛夷咲く山里の春の手取川大滝のごとどろきてはしる」	
056	第1室	春の情景	深田久弥自筆短冊「花やぎつ母子で寝るや春の風邪」	
057	第1室	春の情景	室生犀星自筆短冊「少女らのむらがる芝生萌えにけり」	
058	第1室	春の情景	【初公開】加藤楸邨自筆句幅「おぼろ夜の鈴か我がが鳴りにけり」	
参考品	第1室	みんなの『源氏物語』	写真「源氏香の図」柄の半纏をまとう泉鏡花	
参考品	第1室	みんなの『源氏物語』	『依黒児』尾崎紅葉・泉鏡花共著 明治26(1893)年6月28日 博文館	
059	第1室	みんなの『源氏物語』	泉清次宛泉鏡花書簡 明治26(1893)年7月[推定]	
060	第1室	みんなの『源氏物語』	『佛源氏五十四帖』二代目歌川国貞・画	
061	第1室	みんなの『源氏物語』	杉森久英自筆原稿「谷崎源氏」	
062	第1室	みんなの『源氏物語』	「源氏物語への扉 第1回」さし絵「光源氏」西のぼる・画	作家蔵
063	第1室	みんなの『源氏物語』	「源氏物語への扉 第1回」さし絵「紫の上」西のぼる・画	作家蔵
064	第1室	みんなの『源氏物語』	源氏物語さし絵「源氏物語の登場人物」西のぼる・画	作家蔵
065	第1室	みんなの『源氏物語』	源氏物語さし絵「桐壺の更衣」西のぼる・画	作家蔵
066	第1室	みんなの『源氏物語』	源氏物語さし絵「光源氏と姫君(後の紫の上)」西のぼる・画	作家蔵
067	第1室	みんなの『源氏物語』	「源氏物語への扉 第2回」さし絵「頭の中將」西のぼる・画	作家蔵
068	第1室	みんなの『源氏物語』	「源氏物語への扉 第2回」さし絵「六条御息所」西のぼる・画	作家蔵
参考品	第1室	みんなの『源氏物語』	『精選古典探求【古文編】』	
参考品	第1室	みんなの『源氏物語』	『国民の文学第三巻 源氏物語上下』と謝野晶子訳 三島由紀夫旧蔵	
参考品	第1室	みんなの『源氏物語』	『あさきゆめみし 1~13』大和和紀著	
069	第1室	作家の顔	村井武生遺品 ライフマスク 田中武・作	
070	第1室	作家の顔	画賛幅 正岡子規 尾崎紅葉 泉鏡花 似顔絵並寄書	
071	第1室	作家の顔	芥川龍之介自筆書画幅「水滸や鼻の先だけ暮れこる」	
参考品	第1室	作家の顔	『大導寺信輔の半生』昭和5(1930)年1月15日 岩波書店	
072	第1室	作家の顔	坪野哲久遺品 肖像画 内田巖・画	
073	第1室	作家の顔	広津里香・画 自画像	
参考品	第1室	作家の顔	『画帖 不在証明』広津里香著 昭和55(1980)年11月30日 思潮社	
074	第1室	作家の顔	【初公開】西村賢太遺品 藤澤清造肖像 吉田隆・刻	
参考品	第1室	作家の顔	『根津權現裏』藤澤清造著 大正11(1922)年4月5日 日本図書出版	
075	第1室	作家と美術品	井上靖旧蔵品 鑑真和上模刻像 本郷新・刻	
参考品	第1室	作家と美術品	『天平の雲』井上靖著 昭和33(1958)年9月15日 中央公論社	
076	第1室	作家と美術品	桐生悠々遺品「三猿」小原古邨・画	
077	第1室	作家と美術品	桐生悠々遺品 布袋像	
参考品	第1室	作家と美術品	『桐生悠々自伝』桐生悠々著 大田雅夫編 昭和48(1973)年7月10日 現代ジャーナリズム出版会	
078	第1室	作家と美術品	中西悟堂遺品 貼り合わせ二曲屏風 小杉放菴・画	
079	第1室	作家と美術品	『庭を造る人』装丁原画 岸田劉生・画	
参考品	第1室	作家と美術品	『庭を造る人』室生犀星著 昭和2(1927)年6月18日 改造社	
080	第1室	作家と美術品	植村宗太郎(植宗)宛室生犀星書簡 [大正]15(1926)年7月5日	
081	第1室	作家と美術品	中野重治遺品 裸婦像 佐藤忠良・刻	
参考品	第1室	作家と美術品	『婦系図 前編』泉鏡花著 明治41(1908)年2月15日 春陽堂	
参考品	第1室	作家と美術品	『婦系図 後編』泉鏡花著 明治41(1908)年6月18日 春陽堂	
082	第1室	作家と美術品	「お薦の図」鎌木清方・画	
083	第1室	作家と美術品	「婦系図」舞台 喜多村緑郎「湯島」抄 木村荘八・画	
084	第1室	作家と美術品	『月に吠える』口絵原画 田中恭吉・画	
参考品	第1室	作家と美術品	『月に吠える』萩原朔太郎著 大正6(1931)年2月5日 感情詩社	
085	第1室	作家と美術品	『萩原朔太郎詩集』装丁画の小下図 加山又造・画	
参考品	第1室	作家と美術品	『萩原朔太郎詩集』萩原朔太郎著 昭和25(1950)年12月10日 新潮社	
086	第1室	作家と美術品	『黄金の針』装幀原画 山口蓬春・画	
参考品	第1室	作家と美術品	『黄金の針 女流評傳』室生犀星著 昭和36(1961)年4月5日 中央公論社	
087	第1室	作家と美術品	『火の魚』装幀原画 山口蓬春・画	
参考品	第1室	作家と美術品	『火の魚』室生犀星著 昭和35(1960)年3月25日 中央公論社	
088	第1室	作家と美術品	『雪古九谷』装幀原画 西のぼる・画	作家蔵(寄託品)
参考品	第1室	作家と美術品	『雪古九谷』高田宏著 平成13(2001)年2月20日 学陽書房	
089	第1室	作家が描いた絵	夏目漱石自画賛幅「棕櫚竹や月に背いて影二本」	
参考品	第1室	作家が描いた絵	『吾輩は猫である』夏目漱石著 大正14(1925)年3月25日 109版 大倉書店	
090	第1室	作家が描いた絵	尾崎紅葉自筆書幅「紅葉山人不二画賛」	
参考品	第1室	作家が描いた絵	『金色夜叉繪巻』尾崎紅葉著 明治45(1912)年1月1日 春陽堂	
091	第1室	作家が描いた絵	萩原朔太郎自筆書額「我れはもと虚無の鴉」	
092	第1室	作家が描いた絵	竹村俊郎宛室生犀星書簡 大正4(1915)年・月日不明	
093	第1室	作家が描いた絵	「キュリー夫人」舞台美術原画「実験室」の場面 北村喜八・画	
094	第1室	作家が描いた絵	尾山篤二郎自画賛幅「あまのがわながめたりしはいくかまへにどこへゆきしときかわすれてしまひぬ」	
095	第1室	作家が描いた絵	絵付け銘々皿 川端康成・画	
096	第1室	作家が描いた絵	芥川龍之介自画賛幅「橋の上ゆ胡瓜なぐれば水ひびきすなはち見ゆるかむろのあたま」	
097	第1室	作家が描いた絵	村井武生・画「汽車のイラスト」『詩集 着物』(昭和8(1933)年5月15日 カスターニア)の見返し	
098	第1室	作家が描いた絵	永瀬清子自筆原稿「ひでちゃんのにっき」	
参考品	第1室	作家が描いた絵	『ひでちゃんのにっき』永瀬清子作 堀内誠一・絵 昭和56(1981)年1月1日 福音館書店	
099	第1室	作家が描いた絵	中谷吉子郎・小宮豊隆画賛幅「小座敷や茶笥のさきに薫る風」	
100	第1室	作家が描いた絵	陣出達朗自筆色紙「茶ばしらの良きことあらめさくら餅」	
参考品	第1室	作家が描いた絵	『北町奉行捕物控 金さん御用帳』陣出達朗著 昭和50(1975)年10月25日 巨朋社	
101	第1室	作家が描いた絵	京極夏彦・画「百鬼夜行絵巻」【部分】	
参考品	第1室	作家が描いた絵	『喰う伊右衛門』京極夏彦著 平成9(1997)年6月20日 中央公論社	
102	第1室	作家とおしゃれ	島田清次郎遺品 トランク	
103	第1室	作家とおしゃれ	島田清次郎遺品 ハイカラー入れ	

104	第1室	作家とおしゃれ	北村喜八遺品 トランク	
参考品	第1室	作家とおしゃれ	『ヨーロッパ演劇巡禮』北村喜八著 昭和26(1951)年11月1日 日本教文社	
105	第1室	作家とおしゃれ	北村喜八自筆原稿「ロンドンとパリ」	
106	第1室	作家とおしゃれ	【初公開】西村賢太遺品 アタッシュケース	
107	第1室	作家とおしゃれ	徳田秋聲遺品 信玄袋	徳田家蔵(寄託品)
108	第1室	作家とおしゃれ	室生犀星遺品 背広	
109	第1室	作家とおしゃれ	萩原朝太郎遺品 ネクタイ	
110	第1室	作家とおしゃれ	加能作次郎遺品 懐中時計	
参考品	第1室	作家とおしゃれ	『石川近代文学全集5 加能作次郎・藤澤清造・戸部新十郎』昭和63(1988)年2月29日 石川近代文学館	
111	第1室	作家とおしゃれ	広津里香遺品 羽根帽子	
112	第1室	作家とおしゃれ	広津里香遺品 レースショール	
113	第1室	作家とおしゃれ	深田久弥遺品 帽子	※4/27~5/26のみ展示
212	第1室	作家とおしゃれ	深田久弥遺品 パナマ帽	※5/29~6/23のみ展示
114	第1室	作家とおしゃれ	深田久弥遺品 ステッキ	
115	第1室	作家とおしゃれ	深田久弥自筆原稿「日本百名山 第二十一回白馬岳」	
116	第1室	作家とおしゃれ	深田久弥自筆色紙「剣なる大窓小窓天高し」	
参考品	第1室	作家とおしゃれ	『日本百名山』深田久弥著 昭和40(1965)年2月15日 新潮社	
117	第1室	作家とおしゃれ	北村喜八遺品 ティーポット	
118	第1室	作家とおしゃれ	北村喜八遺品 燭台	
119	第1室	作家とおしゃれ	北村喜八遺品 灰皿	
120	第1室	作家とおしゃれ	杉森久英遺品 コーヒーポット	
参考品	第1室	作家とおしゃれ	『アラビア太郎』杉森久英著 昭和45(1970)年8月30日 文藝春秋社	
121	第1室	作家とおしゃれ	杉森久英遺品 卓鈴(孔雀文把手)	
122	第1室	作家とおしゃれ	中西悟堂遺品 香炉	
123	第1室	作家とおしゃれ	戸部新十郎遺品 灰皿	
124	第1室	作家とおしゃれ	永瀬清子遺品 小箱	
125	第1室	作家の文具	鈴木大拙自筆色紙「空」、「無」	
126	第1室	作家の文具	鈴木大拙遺品 硯箱(付 硯、墨、筆、筆置き)	(公財)松ヶ岡文庫蔵(寄託品)
127	第1室	作家の文具	桐生悠々遺品 硯	
128	第1室	作家の文具	桐生悠々自筆句幅「山寺や紙帖明け行く滝の音」	
129	第1室	作家の文具	徳田秋聲遺品 矢立	
130	第1室	作家の文具	徳田秋聲自筆短冊「はらゝと薔薇零るゝ月夜哉」	
131	第1室	作家の文具	尾山篤二郎遺品 硯	
132	第1室	作家の文具	尾山篤二郎遺品 筆	
133	第1室	作家の文具	尾山篤二郎自筆短冊「えにしだはごぞにまさりてしげればこのはなさかむ春ぞまたる」	
参考品	第1室	作家の文具	『歌集 雪客』尾山篤二郎著 昭和36(1961)年1月20日 春秋社	
134	第1室	作家の文具	橋外男遺品 万年筆	
135	第1室	作家の文具	橋外男自筆原稿「ある小説家の思い出」	
参考品	第1室	作家の文具	『ある小説家の思い出』橋外男著 昭和35(1960)年2月5日 中央公論社	
136	第1室	作家の文具	加賀耿二自筆色紙「風満堂」	
137	第1室	作家の文具	加賀耿二遺品 硯箱	
138	第1室	作家の文具	加賀耿二遺品 ベンケースと万年筆	
139	第1室	作家の文具	中野重治遺品 猿面硯	
140	第1室	作家の文具	中野重治自筆短冊「雨は君らのあつい頬にきえる 一九三〇年三月」	
141	第1室	作家の文具	加藤楸邨遺品 筆架	
142	第1室	作家の文具	加藤楸邨遺品 筆	
143	第1室	作家の文具	加藤楸邨自筆短冊「まぼろしの鹿はしくるゝばかりなり」	
参考品	第1室	作家の文具	『まぼろしの鹿』加藤楸邨著 昭和42(1967)年12月1日 思潮社	
144	第1室	作家の文具	長沢美津遺品 机	
145	第1室	作家の文具	長沢美津遺品 筆	
146	第1室	作家の文具	長沢美津遺品 筆立て	
147	第1室	作家の文具	長沢美津遺品 筆洗	
148	第1室	作家の文具	長沢美津遺品 印泥入れ	
149	第1室	作家の文具	長沢美津遺品 水滴	
150	第1室	作家の文具	長沢美津遺品 硯箱	
151	第1室	作家の文具	長沢美津遺品 螺細小箱	
152	第1室	作家の文具	長沢美津自筆歌幅(平成4年歌会始應制歌/題「風」)	
参考品	第1室	作家の文具	『歌集 天地相聞』長沢美津著 平成元(1989)年8月10日 新星書房	
153	第1室	作家の文具	坪野哲久遺品 筆箱	
154	第1室	作家の文具	坪野哲久自筆原稿『碧巖』	
参考品	第1室	作家の文具	『碧巖』坪野哲久著 昭和46(1971)年8月1日 タイガー・プロ	
155	第1室	作家の文具	坪野哲久遺品 紙縫り	
156	第1室	作家の文具	坪野哲久遺品 千枚通し	
157	第1室	作家の文具	坪野哲久遺品 拡大鏡	
158	第1室	作家の文具	坪野哲久遺品 ペーパーウェイト	
159	第1室	作家の文具	坪野哲久遺品 ペーパーナイフ	
160	第1室	作家の文具	戸部新十郎遺品 硯箱	
161	第1室	作家の文具	戸部新十郎自筆色紙「一句定乾坤」	
162	第1室	作家の文具	戸部新十郎遺品 鉛筆箱	
163	第1室	作家の文具	戸部新十郎遺品 ペン立て(付 ペン他)	
164	第1室	作家の文具	戸部新十郎自筆原稿「前田太平記一富田流秘帖」	
参考品	第1室	作家の文具	『前田太平記一富田流秘帖 上下』戸部新十郎著 平成7(1995)年9月25日 毎日新聞社	
165	第1室	作家の文具	筒井康隆愛用品 万年筆	

166	第1室	作家の文具	筒井康隆自筆原稿「虚人たち」	
参考品	第1室	作家の文具	『虚人たち』筒井康隆著 昭和56(1981)年4月15日 中央論社	
167	第1室	作家の文具	【初公開】西村賢太遺品 ペン立て(付 ペン他)	
168	第1室	作家の文具	【初公開】西村賢太遺品 ルーペ	
169	第1室	作家の文具	西村賢太自筆原稿「苦役列車」	
参考品	第1室	作家の文具	『苦役列車』西村賢太著 平成23(2011)年1月25日 新潮社	
170	第2室	名言・格言・座右の銘	西田幾多郎自筆書額「一日不作一日不食」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『善の研究』西田幾多郎著 明治44(1911)年1月30日 弘道館	
171	第2室	名言・格言・座右の銘	徳田秋声自筆書額「書を読まざること三日、面に垢を生ずとか昔の聖は言ったが〔後略〕」	
172	第2室	名言・格言・座右の銘	徳田秋聲自筆短冊「肯定は否定により深めらる」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『爛』徳田秋聲著 昭和39(1964)年9月30日 東峰出版	
173	第2室	名言・格言・座右の銘	暁鳥敏自筆書額「汝自當知」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『地球をめぐる』暁鳥敏著 昭和5(1930)年1月15日 香草舎	
174	第2室	名言・格言・座右の銘	加能作次郎自筆色紙「人は誰でもその生涯の中に一度位自分で自分を幸福に思ふ時期を持つものである」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『乳の匂ひ』昭和16(1941)年8月20日 牧野書店	
175	第2室	名言・格言・座右の銘	室生犀星自筆色紙「我はもとかげろふのごとき人、かげろふの文をつづりて渡世となす」	
176	第2室	名言・格言・座右の銘	中西悟堂自筆書「自分が山へ鳥を探しにゆくのは鳥よりもむしろ自分自身をさがしにゆくのだ」	
177	第2室	名言・格言・座右の銘	中西悟堂遺品 鳥置物 2羽	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『野鳥と共に』中西悟堂著 昭和10(1935)年12月25日 樂林書房	
178	第2室	名言・格言・座右の銘	川端康成自筆原稿[徳田秋聲『爛』(昭和38年 東峰書房)跋]	
179	第2室	名言・格言・座右の銘	中谷吉郎自筆書幅「一片の雪の中にも千古の秘密がある一粒の芥子に秋三界が蔵されるやうに」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『冬の華』中谷吉郎著 昭和14(1939)年2月20日第3刷 岩波書店	
180	第2室	名言・格言・座右の銘	中野重治自筆詩幅「歌」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『中野重治詩集』中野重治著 昭和22(1947)年7月10日 小山書店	
181	第2室	名言・格言・座右の銘	井上靖自筆色紙「私には正確なものだけが美しく見える」	
182	第2室	名言・格言・座右の銘	井上靖自筆色紙「北辰居其所而衆星共之」	
183	第2室	名言・格言・座右の銘	水芦光子自筆色紙(「雪の衰草」からの一節)	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『雪の衰草』水芦光子著 昭和41(1966)年11月5日3刷 東都書房	
184	第2室	名言・格言・座右の銘	田辺聖子自筆色紙「われはゆくなり只一騎 おどけ笑いの竹槍に 大阪弁のむしろ旗 ドン・キホーテにも似たる哉」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『道頓堀の雨に別れて以来なり 川柳作家・岸本水府とその時代 上下』田辺聖子著 平成10(1998)年3月7日 中央論社	
185	第2室	名言・格言・座右の銘	曾野綾子自筆色紙「ただ生きているというだけでそこに生活があると思うのは甘い」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『黎明』曾野綾子著 昭和34(1959)年2月28日 講談社	
186	第2室	名言・格言・座右の銘	唯川恵自筆色紙「一生恋心」	
参考品	第2室	名言・格言・座右の銘	『肩ごしの恋人』唯川恵著 平成14(2002)年1月25日5刷 マガジンハウス	
187	第2室	名言・格言・座右の銘	【初公開】西村賢太自筆書「望みなき非ず」	
188	第2室	作家と石川	泉鏡花自筆原稿「墓参の記」	
189	第2室	作家と石川	折口信夫自筆歌軸「ありうさにいきつくひともしなとおもふのとの七尾にわれは来てけり」	
参考品	第2室	作家と石川	『春のことぶれ』折口信夫著 昭和5(1930)年1月25日第2刷 梓書房	
190	第2室	作家と石川	加能作次郎自筆色紙「沖のいさり火鳥賊釣り舟かあれば能登衆の胸の火か」	
191	第2室	作家と石川	奥野他見男自筆色紙「楽しみは櫻の花に梅もどき夫婦仲よく片町散歩」	
参考品	第2室	作家と石川	『大學出の兵隊さん』奥野他見男著 大正4(1915)年10月25日再版 磯部甲陽堂	
192	第2室	作家と石川	室生犀星自筆原稿「故郷を辞す」	
193	第2室	作家と石川	島田清次郎自筆草稿「地上」	
参考品	第2室	作家と石川	『地上第一部 地に潜むもの』島田清次郎著 大正10(1921)年2月20日20版 新潮社	
194	第2室	作家と石川	加賀歌二自筆原稿「貧農に生れて」	
参考品	第2室	作家と石川	『つりのできぬ釣り師』加賀歌二著 昭和47(1972)年7月5日3刷 新日本出版社	
195	第2室	作家と石川	谷口吉郎自筆原稿「わが金沢」	
参考品	第2室	作家と石川	『意匠日記』谷口吉郎著 昭和29(1954)年4月10日 読売新聞社	
196	第2室	作家と石川	森山啓自筆詩額「対山橋」	
参考品	第2室	作家と石川	『北窓ひらく』森山啓著 昭和15(1940)年10月20日 教材社	
197	第2室	作家と石川	長沢美津自筆短歌額「石川門登城の馬乃びづめおと冴えかへるのみ寒のあかとさ」	
198	第2室	作家と石川	長沢美津自筆短歌額「犀川の流のみなもと白山をともに仰ぎて育くまれにき」	
199	第2室	作家と石川	坪野哲久自筆色紙「蟹の肉せり咲へばあこがるゝ生れし能登の冬潮の底」	
200	第2室	作家と石川	杉森久英自筆原稿「能登」	
参考品	第2室	作家と石川	『能登』杉森久英著 昭和59(1984)年11月25日 集英社	
201	第2室	作家と石川	高橋治自筆原稿「名もなき道を」	
参考品	第2室	作家と石川	『名もなき道を』高橋治著 昭和63(1988)年5月18日 講談社	
202	第2室	作家と石川	加賀乙彦自筆原稿「室生犀星と私」	
参考品	第2室	作家と石川	『炎都 上下』加賀乙彦著 平成6(1996)年5月30日 新潮社	
203	第2室	作家と石川	五木寛之自筆原稿「内灘夫人(1)」	
参考品	第2室	作家と石川	『内灘夫人』五木寛之著 昭和53(1978)年2月25日24刷 新潮社	
204	第2室	作家と石川	岡部文夫自筆短歌額「群がりて雪天を飛ぶ朱鷺のこゑたうたうと今に聞こゆるものを」	
参考品	第2室	作家と石川	『歌集 能登』岡部文夫著 昭和60(1985)年6月1日 短歌新聞社	
205	第2室	作家と石川	半村良自筆原稿「筆筈」	
参考品	第2室	作家と石川	『能登怪異譚』半村良著 昭和62(1987)年10月25日 集英社	
206	第2室	作家と石川	古井由吉自筆原稿「長い町の眠り」	
参考品	第2室	作家と石川	『男たちの円居』古井由吉著 昭和46(1971)年2月10日3刷 講談社	
207	第2室	作家と石川	唯川恵自筆色紙「風を想い風に揺れ 川の流れに耳を澄ます金沢は私の原点」	
208	第2室	作家と石川	唯川恵自筆原稿「川面を滑る風」	
209	第2室	作家と石川	【初公開】井上靖自筆原稿「海」	
210	第2室	作家と石川	【初公開】井上靖自筆草稿[内灘町井上靖文学碑碑文]	
211	第2室	作家と石川	井上靖自筆原稿「流星」	
参考品	第2室	作家と石川	『運河』井上靖著 昭和42(1967)年6月25日 筑摩書房	

テーマ展

①「輪島・住吉神社ゆかりの宝物」

会 期 令和7年1月4日（土）～2月16日（日）

時 間 9：00～17：00（展示室への入室は16：30まで）

会 場 特別展示室

内 容 館蔵品の中から、輪島市鳳至町に鎮座する住吉神社ゆかりの資料を展示し、中近世における同社の様相の一端を探る。

出品資料 鼻高面（室町時代、15～16世紀） 本館蔵 ほか16点

催 物 学芸員による展示解説（要特別展チケット・申込不要）

日 時：①1月8日（水）10:30～11:30

②1月11日（土）13:30～14:30

会 場：テーマ展会場

聴講者：①12名 ②18名



展示風景



展示解説

②「県指定文化財 須須神社文書を読む」

会 期 令和7年1月4日（土）～2月16日（日）

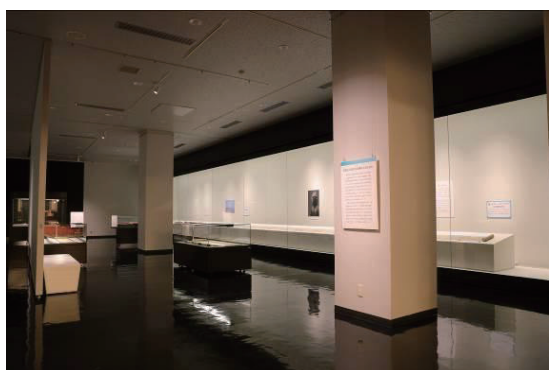
時 間 9：00～17：00（展示室への入室は16：30まで）

会 場 企画展示室

内 容 須須神社が所蔵する須須神社文書（石川県指定文化財）とその関連文書を展示し、古文書の魅力と同社の歴史を紹介。

出品資料 石川県指定文化財 能登国司庁宣 承安5年（1175） 須須神社蔵 ほか66点

催 物 テーマ展①と同時開催



展示風景



展示解説

他団体主催の展覧会

◆特別展示室・企画展示室・ギャラリー

催事名 いしかわ障害者アート展

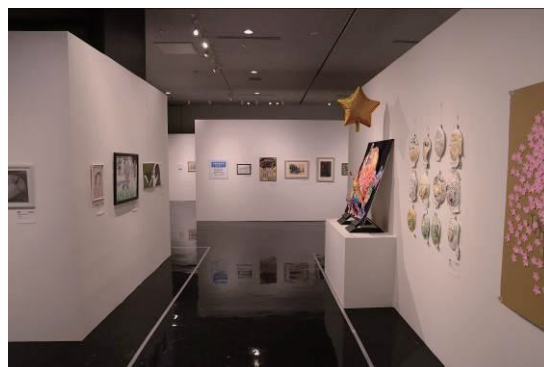
主催 石川県

会期 令和7年3月7日（金）～3月16日（日）

時間 9：00～17：00（展示室への入室は16：30まで）

料金 無料

展示内容 障害者による絵画、書道、写真、立体などの
アート作品、及び北陸日彫会会員の彫刻作品



展示風景

令和6年度テーマ展1

「輪島・住吉神社ゆかりの宝物」出品一覧

[会期] 2025年1月4日（土）～2月16日（日）＊会期中無休

[主催] 石川県立歴史博物館 [後援] 北國新聞社、NHK金沢放送局

[会場] 石川県立歴史博物館 特別展示室

[凡例] 資料の保護のため、温湿度を一定に管理しています。

また、照明を暗くしている場所があります。



No.	名称	員数	材質	時代	所蔵	備考
1	舞楽面（散手）	1面	木造彩色	鎌倉時代（13～14世紀）	石川県立歴史博物館	輪島市・住吉神社伝来
2	鼻高面	1面	木造彩色	室町時代（15～16世紀）	石川県立歴史博物館	輪島市・住吉神社伝来
3	鼻高面	1面	木造彩色	室町～江戸時代（15～18世紀）	石川県立歴史博物館	輪島市・住吉神社伝来
4	神事面（男）	1面	木造彩色	江戸時代（17～19世紀）	石川県立歴史博物館	輪島市・住吉神社伝来
5	鬼神面	1面	木造彩色	江戸時代（17～19世紀）	石川県立歴史博物館	輪島市・住吉神社伝来
6	大黒天像 頭部	1箇	木造彩色	室町～江戸時代（15～17世紀）	石川県立歴史博物館	輪島市・住吉神社伝来
7	菩薩・天部懸仏	5面	銅造鍍金	江戸時代（17～18世紀）	石川県立歴史博物館	輪島市・住吉神社伝来
8	住吉神社懸仏群	6点	銅造	鎌倉～室町時代（13～15世紀）	石川県立歴史博物館	輪島市・住吉神社伝来

令和6年度テーマ展2

「県指定文化財 須須神社文書を読む」出品一覧

[会期] 2025年1月4日(土)～2月16日(日) *会期中無休

[主催] 石川県立歴史博物館 [後援] 北國新聞社、NHK金沢放送局

[会場] 石川県立歴史博物館 企画展示室

[凡例] ◇県文は石川県指定文化財を指します。

◇資料の保護のため、温湿度を一定に管理しています。

また、照明を暗くしている場所があります。



いしかわ赤レンガミュージアム

石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

No.	指定	文書名	年代	所蔵
1	県文	能登国司庁宣	承安5年(1175)	珠洲市 須須神社
2	県文	高勝寺結衆等解状案	文治2年(1186)	珠洲市 須須神社
3	県文	正院郷内本経田田数注文	文和元年(1352)	珠洲市 須須神社
4	県文	高座宮本経田田数注文	貞治6年(1367)	珠洲市 須須神社
5	県文	僧長秀粳穀施入状	応安7年(1374)	珠洲市 須須神社
6	県文	貞慶高座宮神馬支証状	康応元年(1389)	珠洲市 須須神社
7	県文	滋野清貞下地寄進状	明德元年(1390)	珠洲市 須須神社
8	県文	僧快尊經典仏具施入状	応永4年(1397)	珠洲市 須須神社
9	県文	清原充吉田地寄進状	応永4年(1397)	珠洲市 須須神社
10	県文	沙弥某田地寄進状	嘉吉元年(1441)	珠洲市 須須神社
11	県文	深井弾正忠盛田地寄進状	文安4年(1447)	珠洲市 須須神社
12	県文	直頼田地寄進状	寛正4年(1463)	珠洲市 須須神社
13	県文	僧良憲高勝寺十二房供免田用途注文	寛正6年(1465)	珠洲市 須須神社
14	県文	高勝寺免田指出	文明9年(1477)	珠洲市 須須神社
15	県文	高勝寺快運灯明油・仏供料施入状	文明12年(1480)	珠洲市 須須神社
16	県文	律師快紹料足寄進状	明応2年(1493)	珠洲市 須須神社
17	県文	道祐・妙海連署料足寄進状	明応7年(1498)	珠洲市 須須神社
18	県文	宗家寄進状(断簡)	明応8年(1499)	珠洲市 須須神社
19	県文	栃平良玄田地寄進状	明応8年(1499)	珠洲市 須須神社
20	県文	高勝寺下地指出	永正元年(1504)	珠洲市 須須神社
21	県文	柚木橋爪某灯明料寄進状	永正9年(1512)	珠洲市 須須神社
22	県文	神保元康判物	永正10年(1513)	珠洲市 須須神社
23	県文	高勝寺衆徒等起請文案	永正14年(1517)	珠洲市 須須神社
24	県文	小倉吉信什物寄進状	大永3年(1523)	珠洲市 須須神社
25	県文	大町清柱田地等寄進状	永禄3年(1560)	珠洲市 須須神社
26	県文	畠山義綱奉行人連署配符状	永禄4年(1561)	珠洲市 須須神社
27	県文	高勝寺衆徒等言上状案	天正5年(1577)	珠洲市 須須神社
28	県文	巻数到来礼状(慶種書状)	年未詳	珠洲市 須須神社
29	県文	古海秀次制札副状	年未詳	珠洲市 須須神社

No.	指定	文書名	年代	所蔵
30	県文	縁起残闕	年未詳	珠洲市 須須神社
31	県文	家好田地寄進状	嘉吉2年(1442)	珠洲市 須須神社
32	県文	沙弥惣阿・道監連署書下状	応永10年(1403)	珠洲市 須須神社
33	県文	高座宮神主友永置文	文明10年(1478)	珠洲市 須須神社
34	県文	高座宮借田注文案	明応2年(1493)	珠洲市 須須神社
35	県文	高座金文両宮神事料注文(断簡)	15世紀か	珠洲市 須須神社
36		源義経和歌懐紙	年未詳	珠洲市 須須神社
37		古筆某極書 源義経和歌懐紙	天正2年(1574)	珠洲市 須須神社
38		前田利家和歌懐紙	年未詳	珠洲市 須須神社
39		蝉折笛略縁起	文政10年～天保7年(1827～36)か	珠洲市 須須神社
40		法華経	年未詳	珠洲市 須須神社
41	県文	高島長兵衛・行山三左衛門・坪谷久右衛門達状	年未詳	珠洲市 須須神社
42	県文	前田知好祈祷・湯立依頼状案	慶長19年(1614)か	珠洲市 須須神社
43	県文	前田利家寄進状案	天正14年(1586)	珠洲市 須須神社
44	県文	三輪吉宗書状	元和元～4年(1615～18)	珠洲市 須須神社
45	県文	前田利常黒印状	寛永6年～万治元年(1629～1658)	珠洲市 須須神社
46	県文	前田利長書状	慶長3～19年(1598～1614)	珠洲市 須須神社
47	県文	前田利長書状	慶長3～19年(1598～1614)	珠洲市 須須神社
48	県文	前田利光(利常)黒印状	慶長6年～寛永6年(1601～29)	珠洲市 須須神社
49	県文	祝詞	年未詳	珠洲市 須須神社
50	県文	高勝寺清透置文	文明7年(1475)	珠洲市 須須神社
51	県文	前田利政書状	慶長2～5年(1597～1600)か	珠洲市 須須神社
52	県文	西尾隼人書状	17世紀前期	珠洲市 須須神社
53	県文	横山康玄書状	元和元年～寛永20年(1615～43)か	珠洲市 須須神社
54	県文	前田利好書状	慶長10年(1605)	珠洲市 須須神社
55	県文	奥村易英・横山康玄・奥村栄明書状	元和元～5年(1615～19年)	珠洲市 須須神社
56	県文	寺社奉行申渡状	享和2年(1802)	珠洲市 須須神社
57	県文	横山長知・本多政重書状	元和2年～正保2年(1616～45)	珠洲市 須須神社
58	県文	小谷重次郎・小谷図書書状	18世紀末～19世紀初頭か	珠洲市 須須神社
59	県文	品川左門ら申渡状	万延2年(1861)	珠洲市 須須神社
60	県文	松平玄番申付状	弘化5年(1848)	珠洲市 須須神社
61	県文	前田利好書状案	慶長10年(1605)	珠洲市 須須神社
62	県文	葛巻蔵人・岡島市兵衛触状	慶安元年～承応3年(1648～54)	珠洲市 須須神社
63		能州三崎両社権現由緒之事	延宝2年(1674)	珠洲市 須須神社
64		神道裁許状 明和二年三月七日	明和2年(1765)	珠洲市 須須神社
65		後桜町天皇口宣案 明和二年三月八日	明和2年(1765)	珠洲市 須須神社
66		後桜町天皇口宣案 明和二年三月八日	明和2年(1765)	珠洲市 須須神社
67		官位添状 明和二年三月十日	明和2年(1765)	珠洲市 須須神社

2. 調査研究活動

(1) 紀要の発行

石川県立歴史博物館研究紀要 第34号（令和7年6月発行）

〔論文〕

新収蔵「蓮湖真景之図」について

中村 真菜美

〔史料紹介〕

須須神社所蔵の神道裁許状とその関連文書

岡崎 道子

下安江村肝煎文書の目録と解説

林 亮太・吉田 朋生

加賀藩江戸本郷邸の樋箱

林 亮太

〔講演要旨〕

石川の歴史遺産セミナー要旨集

(2) 石川の歴史遺産セミナー

博物館活動の充実を図るため、県内外の研究機関並びに研究者の協力を得ながら、当地の新しい歴史像の創造に寄与できる歴史的課題に取り組み、公立博物館としての専門性と情報発信機能を強化するとともに、地域の人々が身近な地域遺産に学び、自発的で豊かな文化活動が展開できるよう文化力向上を図る。

R6年度 ※リレー講義形式

第40回石川の歴史遺産セミナー

テーマ：「震災を未来につなぐー文化財・遺構・手記ー」（於：当館ワークショップルーム）

第1回 令和7年2月22日（土）13:30～15:00 参加者：28人

「文化財がつなぐ地域のくらしー東日本大震災と東北の取り組みー」

国立文化財機構文化財防災センター・文化財防災統括リーダー 小谷竜介氏

第2回 令和7年3月2日（日）13:30～15:00 参加者：31人

「能登半島地震と災害遺構の保存について」

金沢大学人間社会研究域地域創造学系・准教授 青木賢人氏

第3回 令和7年3月22日（土）13:30～15:00 参加者：29人

「「運動」としての震災アーカイブー阪神・淡路大震災「30年目の手記」の取り組みー」

情報科学芸術大学院大学産業文化研究センター・研究員 高森順子氏

(3) 国際交流事業

韓国国立全州博物館との交流

大韓民国国立全州博物館と当館が平成3年1月15日に締結した姉妹館協約に基づき、両館の学術的、文化的交流と親善、ならびに環日本海文化の共同研究を目的として交流員を相互派遣し、交流記念展についての打ち合わせや、専門分野に関連した文化施設、史跡などの視察を行う。

*新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い、石川県の国際交流事業は再開しているが、令和6年能登半島地震の発災などにより、本年度は当館の交流事業は実施しなかった。

3. 資料収集保存活動

(1) 収集資料一覧

令和6年度

購入資料(受入順)

分類	資料名称	点数	年代
1	歴史資料 前田綱紀書状(野村與三兵衛宛)	1	[元禄15年(1702)]5月2日
2	歴史資料 今枝直恒書状	1	[慶安3年(1650)]3月10日
3	歴史資料 地球儀	1	明治6年(1873)8月
4	歴史資料 大聖寺藩士日記	1	天保8年(1837)
5	考古資料 珠洲研磨壺	1	室町時代(15世紀)
6	歴史資料 大鵬寸蟲録記	2	文化期(1804~18)
7	歴史資料 荒屋清次郎日記・写真アルバム	27	明治時代~昭和時代(20世紀前半~中頃)

計7件34点

寄附資料(受入順)

分類	資料名称	点数	年代
1	歴史資料 本阿弥光悦書状(中川宗半宛)	1	慶長期(1596~1615)
2	歴史資料 松下家文書	53	大正時代~昭和時代前期
3	歴史資料 写真機	1	江戸時代末期~明治時代初期
4	歴史資料 反射望遠鏡	1	江戸時代末期
5	歴史資料 十村新田家文書	2569	近世~近代
6	民俗資料 松竹梅鶴亀文様打掛	1	明治時代末期~昭和時代初期
7	民俗資料 衣装箆笥	1	大正時代
8	民俗資料 千人針	1	昭和時代初期
9	美術資料 唐子引台	1	江戸時代末期
10	歴史資料 大正九年兵 近衛師団 除隊記念写真帖	1	大正11年(1922)
11	歴史資料 近江源六軍隊関係アルバム	1	大正時代
12	歴史資料 村井家中竹下家文書	102	近世~近代(明治時代前期)
13	歴史資料 富田家中村田家文書	31	近世~明治初年
14	歴史資料 川崎家文書	62	大正13年(1924)~昭和44年(1969)頃
15	美術資料 銀製写生山水花瓶	1	昭和8年(1933)
16	美術資料 九谷赤絵金彩山水図煎茶道具	1式	昭和8年(1933)
17	歴史資料 入榮家文書	109	明治30年(1897)~昭和46年(1971)頃
18	歴史資料 東本願寺御印書	1	元禄11年(1698)
19	歴史資料 十字名号(帰命尽十方無碍光如来)及び九字名号(南無不可思議光如来)	2	江戸時代後期
20	美術資料 狩野墨川盈信筆 大黒唐子遊戯図屏風	1隻	江戸時代(19世紀)
21	美術資料 美人風俗図屏風	1双	大正~昭和初期
22	美術資料 狩野周誉親信筆 旭日に鶴図	1	江戸時代中期(17世紀後半~18世紀後半)
23	美術資料 高村右暁筆 雪中鹿図	1	明治時代~昭和時代
24	美術資料 玄々斎精中筆 和歌「一井庵にて連會湯のとき戯に」	1	明治8年(1875)
25	美術資料 阿弥陀如来立像	1	江戸時代(18世紀後半~19世紀)
26	美術資料 佐々木泉景筆「鶴に亀図」	1対	天保12年(1841)
27	歴史資料 満州事変・第一次上海事変の新聞号外	67	昭和6年(1931)9月19日~昭和7年(1932)年3月9日

28	歴史資料	近代女子教育関係資料	1	大正時代～昭和時代前期(20世紀前半)
29	歴史資料	手帳	1	近代
30	歴史資料	掛軸「世界大戦記念地図」	1	大正8年(1919)
31	歴史資料	鉄朱漆叩塗頭形兜	1	江戸時代
32	歴史資料	日清戦役日誌	1	昭和時代(20世紀)
33	歴史資料	日露戦役日誌	1	昭和時代(20世紀)
34	歴史資料	川崎常三郎・菊子画像	2	(大正時代か)
35	歴史資料	臨時株主総会招集通知書	1	昭和19年9月14日
36	美術資料	水野博友禅染下絵	654	昭和時代
37	美術資料	水野博友禅染見本	8	昭和時代
38	美術資料	水野博スケッチブック	7	昭和時代
39	美術資料	水野博印章	5	昭和時代
40	美術資料	水野博婚礼用袱紗	4	昭和43年(1968)頃
41	美術資料	水野博花嫁暖簾	1	昭和43年(1968)頃
42	歴史資料	素谷・升村家資料	109	明治時代～昭和時代初期
43	民俗資料	素谷商店 看板	1	明治時代～昭和時代初期
44	民俗資料	素谷家 茶室扁額	1	明治時代～昭和時代初期
45	民俗資料	素谷商店 算盤	1	昭和7年(1932)
46	美術資料	江間万里筆詩画幅	1	明治時代前期
47	美術資料	冷泉為廣筆短冊幅	1	室町時代後期～戦国時代
48	美術資料	百人一首貼交屏風	1双	江戸時代前期(17世紀)
49	美術資料	山田敬中筆春秋山水図屏風	1双	江戸時代前期(17世紀)
50	美術資料	素谷龍溪・佐々木泉溪下絵・粉本資料	92	大正時代～昭和時代初期
51	美術資料	素谷家 釘隠	2	大正元年(1912)
52	美術資料	素谷家 引手	4	大正元年(1912)か
53	歴史資料	山砲兵第九連隊 支那事変記念写真帖	1	昭和15年(1940)5月15日
54	歴史資料	西谷家文書	31	昭和時代(20世紀前半)～平成3年(1991)6月12日
55	歴史資料	軍刀	1	昭和時代(20世紀前半)
56	歴史資料	将校用行李	1	昭和時代(20世紀前半)
57	歴史資料	双眼鏡	1	昭和時代(20世紀前半)
58	歴史資料	雑嚢	1	昭和時代(20世紀前半)
59	歴史資料	将校用略刀帯	1	昭和時代(20世紀前半)
60	歴史資料	印鑑	5	昭和時代(20世紀前半)
61	歴史資料	日本赤十字社社員章	1	昭和21年(1946)
62	歴史資料	石川県体育協会記章	1	大正時代～昭和時代(20世紀前半)
63	歴史資料	勲章吊金具	1	昭和時代(20世紀前半)
64	歴史資料	昭和六年乃至九年事変従軍記章	1	昭和時代(20世紀前半)
65	歴史資料	襟章	1	昭和時代(20世紀前半)
66	歴史資料	略綬	2	昭和時代(20世紀前半)
67	歴史資料	支那事変従軍記章	1	昭和時代(20世紀前半)
68	歴史資料	勲七等瑞宝章	1	昭和時代(20世紀前半)
69	歴史資料	『聖戦美談 興亜乃光』	1	昭和14年(1939)11月10日発行
70	歴史資料	珠洲郡内山村田地割願等文書	3	近世～近代
71	歴史資料	森岡家資料	14	明治時代～昭和時代(19世紀～20世紀)
72	歴史資料	吉本弘一関係写真アルバム	6	昭和時代(20世紀前半)

73	歴史資料	絵葉書帖	1	昭和時代(20世紀前半)
74	歴史資料	週番懸章	1	昭和時代(20世紀前半)
75	歴史資料	吉本弘一関係写真	28	昭和時代(20世紀前半)
76	歴史資料	吉田家仏壇関係資料	8	明治41年～大正14年頃
77	歴史資料	剣	1	鎌倉時代中～後期(13世紀～14世紀初頭)
78	歴史資料	木製白山行人札	2	文明16年～17年(1484～85)
79	歴史資料	浮彫像断片	1	室町時代か
80	歴史資料	種子彫刻片(キリーク)	1	室町時代か
81	歴史資料	版木	2	室町時代か

計81件4052点

(2)資料の保存

殺虫処理・環境調査

平成18年度から従来のガス燻蒸を中止し、特殊テントの中に二酸化炭素を約2週間充填し、酸欠による窒息で殺虫を行う方式に改めた。これまで実施してきた館内定点モニタリングと清掃作業の成果により、人体や環境への影響が懸念される化学薬品への依存を最小限にとどめるものである。また、害虫の侵入しやすい経路に対して薬剤散布による予防や館内定点モニタリングの継続・実施により、虫菌類被害の予防に努めている。

なお、令和6年度より金沢市内の県立高等学校の旧校舎建物を外部収蔵庫とし、環境調査を行っている。

(二酸化炭素殺虫処理)

1 作業概要

32m³の容量（床面積4m×4m、高さ2m）のテントに二酸化炭素を充填し、殺虫処理を行う。

2 作業の実施

令和6年度は1回実施（10月1日～17日）。作業期間は17日間、二酸化炭素製剤は60kg。

(環境調査モニタリング)

1 本館

(1)実施場所 第1～3棟の収蔵庫・展示室および各棟出入口

(2)調査方法

①害虫調査

各室に害虫トラップを設置し、約2週間後に回収して、文化財害虫の捕獲数を測定する。

②黴害調査

各室でエアサンプラーを使用して100リットルの空気を吸引し、一般真菌用培地に採取し浮取する。冷蔵保存し、25℃で7日間培養後にコロニーカウントを行う。

③有機酸・アンモニア調査

各室でパッシブインジケータを使用し測定する。設置から4日後に変色の確認を行う。ただし、有機酸インジケータが完全変色していない場合、7日後の変色の確認も行う。

(3)調査期間 令和6年度は年2回（6月6日～20日、10月4日～18日）実施

2 外部収蔵庫

(1)実施場所 収蔵庫

(2)調査方法

①害虫調査

各室に害虫トラップを設置し、約2週間後に回収して、文化財害虫の捕獲数を測定する。

②黴害調査

各室でエアサンプラーを使用して100リットルの空気を吸引し、一般真菌用培地に採取し浮取する。冷蔵保存し、25℃で7日間培養後にコロニーカウントを行う。

(3)調査期間 令和6年度は年1回（10月18日～31日）実施

(害虫など防除作業)

1 防塵用ソールマットの設置

(1)設置場所 特別収蔵庫・古文書室・文献図書室・第1収蔵庫・第2収蔵庫

(2)設置方法 各室入口に微粘着性ソールマットを設置し、付着した埃や菌を吸着。

(3) 館蔵資料分類表

(R7.3.31)

資料区分 \ 収集年度		令和4年度 収集資料数	令和5年度 収集資料数	令和6年度 収集資料数	資料総数
美術	購入	6	0	0	1,153
	寄付	32	43	791	
考古	購入	0	0	1	9,135
	寄付	0	2	0	
歴史	購入	0	5	33	91,448
	寄付	355	84	3,255	
民俗	購入	0	0	0	31,719
	寄付	83	191	6	
自然	購入	0	0	0	92
	寄付	0	0	0	
模型・複製	購入	0	0	0	222
	寄付	0	0	0	
視聴覚	購入	0	0	0	236
	寄付	0	0	0	
図書	購入	1	5	0	2,099
	寄付	1,080	1,052	1,068	
合計		1,557	1,382	5,154	204,233

(4)貸与資料一覧

貸与先	資料名	目的	期間
石川四高記念文化交流館	四高関係資料 116点	石川四高記念文化交流館で展示するため	R6.4.1～R7.3.31
(公財)石川近代文学館	雑誌「少女の友」 28点	石川近代文学館で展示するため	R6.4.1～R7.3.31
能美ふるさとミュージアム	馬の線刻のある壘ほか 2点	能美ふるさとミュージアムで展示するため	R6.4.1～R7.3.31
前田土佐守家資料館	旅行用心集ほか 9点	企画展展示「行くも帰るも123里～前田土佐守家当主 江戸への旅～」で展示するため	R6.4.22～R6.7.9
白山市立博物館	道雪割日用入用 1点	企画展「街道をめぐる-湊廻り往来と北国街道-」で展示するため	R6.5.14～R6.7.11
前田土佐守家資料館	寺子読書千文字ほか 5点	企画展「筆の跡-前田土佐守家当主の書いた文字-」で展示するため	R6.7.11～R6.10.8
加賀本多博物館	前田綱紀判物ほか 2点	秋季特別展「前田綱紀と加賀本多家」で展示するため	R6.9.2～R6.10.22
能美ふるさとミュージアム	馬鐔ほか 17点	秋季特別展「西山古墳群の発掘調査と保存整備」で展示するため	R6.9.19～R6.11.20
加賀本多博物館	前田綱紀書(藤原定家和歌)ほか 2点	秋季特別展「前田綱紀と加賀本多家」で展示するため	R6.10.10～R6.12.9
金沢市瓢箪町公民館	白王獅子 1点	瓢箪町公民館文化祭で展示するため	R6.10.18～R6.10.20
金沢市立玉川図書館	道中陣笠ほか 15点	特別展「加賀藩における人びとの動き」で展示するため	R6.12.2～R7.1.31
羽咋市立歴史民俗資料館	万葉集 卷一七ほか 2点	企画展「渚の正倉院・気多大神宮展」で展示するため	R6.12.13～R7.3.14

計12件200点

(5)写真貸与・特別利用状況

種別	点数
写真掲載・放映	82件131点(うち非館蔵品6件6点)
閲覧・撮影	43件997点(うち非館蔵品7件500点)

計125件1128点

4. 教育普及活動

(1) 一般広報

■新聞・広報誌・雑誌などへの掲載

新聞（一般記事・情報案内記事・県庁広報記事）
もっといしかわ、商工石川など県発行の広報誌
各種情報誌、タウン情報誌、歴史・美術系雑誌

■テレビ・ラジオでの広報

県広報番組、ニュース番組、情報番組

■マスコミへの情報提供

県庁文教記者クラブ加入の13社に随時情報を提供
県内放送局及び新聞社に随時情報を提供

■インターネットによる情報提供

当館ホームページ・SNSで最新情報を公開
各種観光・イベント情報サイトへの掲載

■広報誌「石川れきはく」の発行（年4回）

県内教育委員会、県内図書館・博物館その他公共
施設、れきはくメイト会員へ郵送

■「れきはくメイト情報」の発行（年6回）

れきはくメイト会員への各種案内

■ポスター、チラシの配布

全国の博物館・大学・研究機関、県内の教育委員
会・小中学校・図書館・公民館その他公共施設、
宿泊関係施設、県内商店街、県内市町観光関係所
管課、県内のコンビニエンスストア 他

■学校向けちらしの作成・配布

石川県立美術館等と北陸三県の小中学校等に案内
パンフレットを郵送

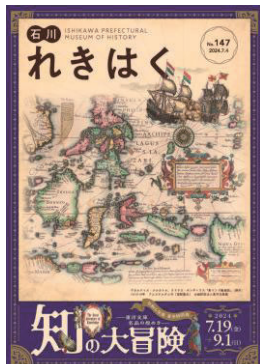
■新聞広告

(2) 出版

■広報誌「石川れきはく」 規格:A4 頁数:8ページ 発行部数:1,100部
令和6年度はNo.146～149を発行し、関係機関やれきはくメイト等に配布した。



146号



147号



148号



149号

(3) 案内解説・レファレンス・外国語対応

①案内解説

案内解説を希望する団体へは、見学前に解説員が館概要と見どころを説明している（予約制）。また学校
団体入館者向けに、展示室で利用できるワークシート「いしかわれきはくガイド」（ホームページからダウ
ンロード可）を配布した。

個人に対しては音声ガイド*（無料）を勧めた。なお、令和6年4月より、QRコードを読み取ることで、
スマートフォンで音声ガイドを利用できるサービスを開始した。

*音声ガイド…4か国語（日本語・英語・中国語・韓国語）対応、資料60点分の解説を収録
1点あたり約3分、全3時間

②レファレンス

専門的な内容の案内、および学術関係の問い合わせには学芸員が対応している。

③外国語対応

常設展示室のパネルの解説は、インバウンド需要に対応するため、コーナー名称は4か国語（日本語・
英語・中国語・韓国語）で示している。コーナーの解説文・資料名は2か国語（日本語・英語）のみで
あるため、音声ガイドにより外国人の観覧者への対応をした。また、ホームページに外国語ページ（上
記4か国）を追加して公開するとともに、特別展会場において展覧会概要を上記4か国語で用意した。

(4) 講座

れきはくゼミナール

石川の歴史や文化に関する講座を次のように開催した。

1. 対象・定員 どなたでも 定員 50名
2. 開催期日 6月～3月 土曜日(全10回)
13:30～15:00
3. 受講料 無料
4. 会場 当館ワークショップルーム
5. 講師 当館学芸員
6. 内容 別表のとおり

No	開催日	テーマ	担当者	参加者
1	6月15日	洲の岬の神と仏— 須須神社・高勝寺の歴史	岡崎 道子	31名
2	7月27日	加賀藩年寄衆八家の席次	林 亮太	55名
3	8月24日	霊柩車はなぜ東照宮を模したのか — 金沢の近代葬儀史 —	大門 哲	19名
4	9月14日	細工物と手芸 — 女性たちの手仕事の世界 —	大井 理恵	12名
5	10月19日	長家祐筆役の帳簿にみる武家の金融	吉田 朋生	27名
6	11月16日	河北潟を描く—「蓮湖真景図」の世界	中村 真菜美	25名
7	12月14日	城下町金沢のやきもの事情	野村 将之	26名
8	1月18日	能登における陵墓の探索	三浦 俊明	44名
9	2月15日	石川県の「露語研究留学生」	齋藤 仁志	13名
10	3月15日	石川観音めぐり	中井 夏帆	34名



令和6年度 第2回 れきはくゼミナール

いしかわ歴史講座

常設展の内容を中心とした講座を次のように開催した。

1. 対象・定員 どなたでも 定員 50名
2. 開催期日 11月～3月 水曜日(全10回)
13:30～15:00
3. 受講料 無料
4. 会場 当館ワークショップルーム
5. 講師 当館学芸員
6. 内容 別表のとおり

No	開催日	テーマ	担当者	参加者
1	11月6日	弥生ムラの暮らし	野村 将之	9名
2	11月20日	石川のお古墳と埴輪	三浦 俊明	16名
3	12月4日	能登と加賀の守護たち	岡崎 道子	23名
4	12月18日	加賀・能登の山岳信仰と神仏	中井 夏帆	22名
5	1月15日	前田綱紀の図書収集	吉田 朋生	21名
6	1月29日	加賀藩本郷邸の空間構造と生活	林 亮太	35名
7	2月12日	加賀藩御用絵師・佐々木家の活動	中村 真菜美	37名
8	2月26日	紀尾井町事件	齋藤 仁志	45名
9	3月12日	能登の神饌文化	大門 哲	27名
10	3月26日	能登の祭礼風流	大井 理恵	32名



令和6年度 第8回 いしかわ歴史講座

古文書講座

古文書の読み方や内容を分かりやすく解説する講座を、前期と後期の2回実施した。

	開催日	テーマ	担当者
前期	6月19日	はじめての古文書講座	林 亮太
	6月26日		
	7月3日		
後期	2月6日	能登天領の御触書を読む	吉田 朋生
	2月20日		
	3月6日		



令和6年度 前期古文書講座 第3回

(5) 博学連携事業

◆学習用資料貸出事業

歴史をより身近に感じてもらうため、学校や教育関係機関に当館所蔵のレプリカ資料を貸し出している。

貸出先学校・施設	貸出期間	資料名(数量)
小松市立芦城小学校	令和7年2月13日～3月5日	昔の道具：アイロン、秤、キセル、御櫃、升、そろばん、釜、湯たんぼ、こたつ 計9点

◆職場体験事業受け入れ事業

職場体験（中学生）

金沢市立紫錦台中学校 令和6年6月19日（水）、20日（木） 2学年4名

インターンシップ

学校名	期間	参加者
金沢大学	8月22日（木）	4名
金沢星稜大学	8月22日（木）	2名
金沢学院大学	8月22日（木）	1名
京都産業大学	8月22日（木）	1名

(6) ワークショップ（無料/事前申込制）

	実施日	テーマ	参加者
1	令和6年7月28日（日）	自分だけの絵地図をつくってみよう！	28名
2	令和6年10月26日（土）	絵本をつくろう！	19名

(7) 博物館実習

期間

令和6年8月21日(水)～8月28日(水)

実習生

金沢学院大学	文学部文学科	2人
金沢大学	人間社会学域人文学類	3人
広島大学	文学部人文学科	1人
富山大学	人文学部	1人
富山大学	芸術文化学部	1人
立命館大学	文学部人文学科	1人
愛知学院大学	文学部歴史学科	1人
		合計 10人



月日	時間	実習内容
8月21日 (水)	9:30～9:40	開講式
	9:40～10:20	オリエンテーション
	10:30～12:00	館内施設見学
	13:00～14:00	博物館の使命と業務
	14:10～15:00	博物館の教育普及活動
	15:10～16:00	博物館の予算と運営
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月22日 (木)	9:30～12:00	展示評価実習
	13:00～16:00	資料梱包実習
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月23日 (金)	9:30～10:30	博物館の文化財保存環境
	10:50～12:00	石川県文化財保存修復工房見学
	13:00～16:00	歴史資料の取り扱い実習
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月26日 (月)	9:30～12:00	美術資料の取り扱い実習
	13:00～16:00	民俗資料の取り扱い実習
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月27日 (火)	9:30～12:00	考古資料の取り扱い実習
	13:00～16:00	写真撮影実習
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月28日 (水)	9:30～12:00	資料整理実習
	13:00～15:00	展示評価実習
	15:10～16:00	質疑応答・総評・閉講式
	16:00～17:00	実習ノート作成

れきはくメイト会員限定イベント

- ① 6月12日 初夏の歴史散歩「兼六園遊覧—文明開化の風をたどる」
講師：当館学芸員
参加料：500円（保険料、資料代）
行程：石川県立歴史博物館—兼六園（茶亭「内橋亭」内の観覧含む）

- ② 11月17日 秋の歴史散歩「寺町寺院群文化財めぐり」
講師：当館学芸員、雨宝院住職、成学寺住職、伏見寺住職
参加料：1,000円（観覧料、保険料、資料代）
行程：雨宝院—成学寺—伏見寺

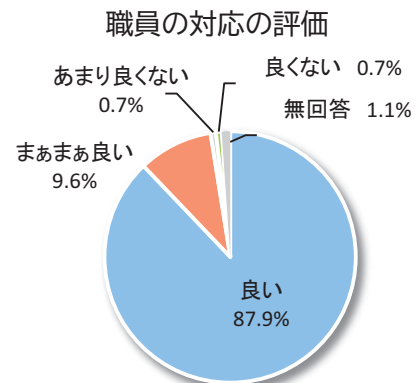
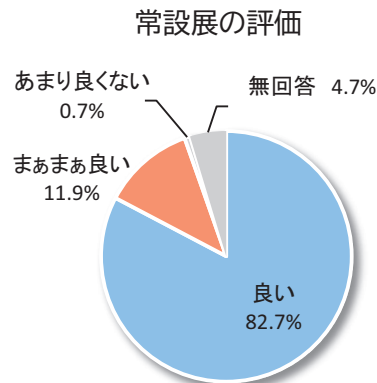
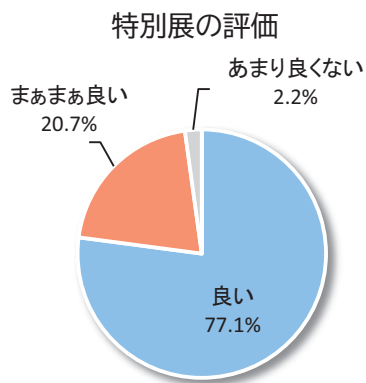
(9) れきはくボランティア

市民の交流や協働、生涯学習の場として開かれた博物館を目指し、平成18年度より学校団体見学が増加する春季・秋季にそれぞれ募集し、「歴史体験ひろば」内で主に小・中学生を対象に解説、体験学習の補助を行ってきた。現在は、令和6年能登半島地震にかかるレスキュー資料の一時保管庫として使用するために「歴史体験ひろば」を閉室していることからボランティア活動は中止している。

(10) 入館者調査(アンケート)

年間を通し、アンケート用紙に記入する方式で、来館者調査を行った。来館者に展覧会および博物館の評価と、来館者の情報を記入してもらった。評価は良い、まあまあ良い、あまり良くない、良くない の選択式と自由記述により、特別展の開催期間中は特別展と常設展について、それ以外の期間は常設展のみについて回答してもらった。下はその評価と、回答者の居住地を表・グラフにしたものである。

特別展の評価	良い	まあまあ良い	あまり良くない	良くない	無回答	回答数(%)
春の企画展	27 69.2%	11 28.2%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	39 100.0%
夏季特別展	23 82.1%	4 14.3%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%
令和6年能登半島地震復興応援特別展	21 84.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
計(%)	71 77.1%	19 20.7%	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	92 100.0%
常設展の評価	370 82.7%	53 11.9%	3 0.7%	0 0.0%	21 4.7%	447 100.0%
職員の対応の評価	393 87.9%	43 9.6%	3 0.7%	3 0.7%	5 1.1%	447 100.0%

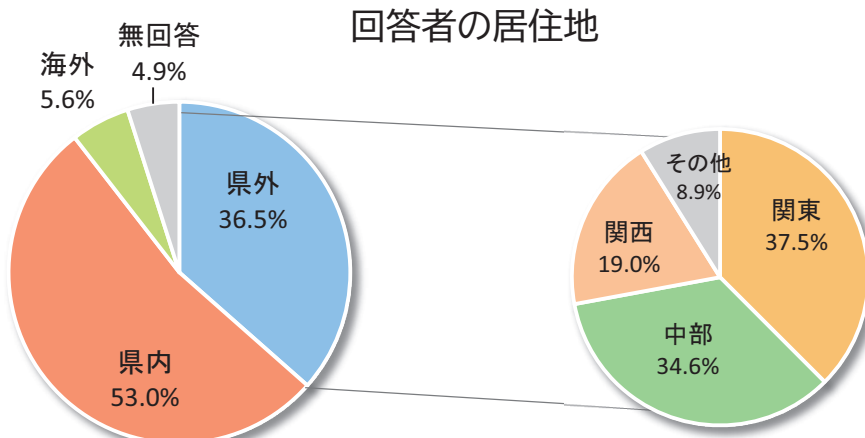


回答者の居住地

	数	%
県外	163	36.5%
県内	237	53.0%
海外	25	5.6%
無回答	22	4.9%
計	447	100.0%

県外居住者の内訳

	関東	中部	関西	その他	合計
数	89	82	45	21	237
%	37.5%	34.6%	19.0%	8.9%	100.0%



5. 入館者状況

(1)令和6年度 いしかわ赤レンガミュージアム(歴史博物館・加賀本多博物館)入館者状況

歴史博物館

月	有料						無料			小計	合計 (カウンター数)	
	常設展			特別展	計	常設展	特別展	計				
	歴博単独券	本多共通券	計									
4月	790	1,709	2,499		0	2,499	1,180		1,180	3,679	12,706	
5月	875	1,472	2,347		0	2,347	2,051		2,051	4,398	11,067	
6月	824	1,071	1,895		0	1,895	1,336		1,336	3,231	9,579	
7月	593	830	1,423	夏		579	1,102	256	1,358	3,360	9,200	
8月	726	862	1,588			1,990	3,578	1,969	952	2,921	6,499	12,761
9月	1,022	1,264	2,286			85	2,371	1,274	71	1,345	3,716	9,405
10月	1,236	1,176	2,412	秋		567	2,979	3,981	1,586	5,567	8,546	14,020
11月	752	1,064	1,816			1,225	3,041	3,950	1,856	5,806	8,847	15,477
12月	573	634	1,207		0	1,207	608		608	1,815	5,456	
1月	886	829	1,715		0	1,715	762		762	2,477	6,216	
2月	836	806	1,642		0	1,642	868		868	2,510	6,094	
3月	970	1,259	2,229		0	2,229	1,316		1,316	3,545	10,550	
年計	10,083	12,976	23,059		4,446	27,505	20,397	4,721	25,118	52,623	122,531	

※春季特別展は令和6年能登半島地震の影響により中止

歴史博物館 特別展のみ入場内訳

特別展名	有料	無料	特別展計
春季特別展	0	0	0
夏季特別展	2,654	1,279	3,933
秋季特別展	1,792	3,442	5,234
計	4,446	4,721	9,167

(2)小・中・高等学校地区別入館者数

※個人を含む

地区	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	入館者の割合
	校	人	校	人	校	人	校	人		
加賀地区(野々市市・白山市以南)	47	2,217	4	133	0	7	2	20	2,377	28
金沢	23	1,557	4	374	3	129	1	2	2,062	24
能登地区(河北郡以北)	16	820	5	111	1	41	0	0	972	12
富山県	19	1,021	19	710	0	16	3	29	1,776	21
福井県	0	8	10	183	0	17	0	0	208	3
その他	1	441	5	404	0	239	1	5	1,089	13
合計	106	6,064	47	1,915	4	449	7	56	8,484	100

II. 施設概要

1. 設備概要

- 受変電設備 受電電圧 6.6kV
変圧器容量 800kVA
- 発電機設備 ディーゼル機関 1800mi⁻¹
発電機 300kVA 3相交流
- 蓄電池設備 ベント型効率放電用ペースト式
据置型鉛蓄電池H-200A 54セル
- 動力設備 動力設備 648kVA
(一般 311kVA[エレベーター含] 24h負荷215kVA 防災負荷122kVA)
- 電灯設備 照明器具 352台
(展示室内照度最高 150Lx 執務室内照度最高 750Lx)
- 照明設備 展示室内 LED、執務室・バックヤード 高効率型蛍光灯・一般型蛍光灯
- 構内交換設備 192回線
(局線 1回線/INS1回線/多機能28回線/内線21回線)
- 放送設備 防災アンプ 480W / 3棟用アンプ 30W
- I T V設備 ネットワークカメラ 屋内40台
モニター32型
- テレビ・ラジオ共聴設備 アンテナ UHF -20EL
- 来客カウンター設備 カウンター 8回線 / 3棟用 4回線
センサー 1棟4箇所 / 2棟1箇所 / 3棟1箇所(本多蔵品館1箇所)
- 自動火災報知設備 GR型受信機(アナログ式、自動試験機能)
表示監視OA卓 19型TFTカラー
- 給水設備 便所の便器洗浄系統……加圧給水方式
手洗い・飲料系統……市水直結方式
- 給湯設備 電気温水器による局所方式
- 排水設備 建物内分流方式、公共下水道放流
- 消火設備 屋内消火栓……第一棟、第二棟
ハロゲン消火……第二棟の特別収蔵室、古文書室
スプリンクラー……第三棟
- 排煙設備 機械排煙……第一棟、第二棟、第三棟 (3系統)
- 融雪設備 井水散水方式、電熱線方式
- 昇降機設備 第一棟……機械室レス、身障者用、13人乗り
第一棟、第二棟……油圧式、荷物・身障者併用、2.1t (2基)
第三棟……小型機械室レス、4人乗り
- 空調設備 保存空調条件 Aランク収蔵
・収蔵庫 21±1℃ RH55±5%
・企画展示室、特別展示室 21±1℃ RH60±5% 季節展示物による
空調方式
Aランク保存展示系統 ・変風量単一ダクト方式
・第1棟. . . 企画展示室、特別展示室
・第2棟. . . 収蔵庫
・第3棟. . . 収蔵庫

一般系統

- ・ 第1棟. . . ファンコイル外気処理併用方式
- ・ 第2棟. . . ファンコイル外気処理併用方式・変風量単一ダクト方式
- ・ 第3棟. . . ファンコイル外気処理併用方式・変風量単一ダクト方式
- ・ 渡り廊下(ほっとサロンを含む)
空冷ヒートポンプ・ペリメータ電気ヒーター・床暖房併用方式

熱源

- ・ Aバンク保存展示系統 (冷水+温水 . . . 蓄冷+蓄暖)
水冷モジュールチラー264KW ×2モジュール
無圧温水ヒーター116KW ×2モジュール都市ガス仕様
冷水槽56m³・温水槽84m³
- ・ 一般系統 (冷温水 . . . 密閉)
冷温水発生機150RT(50×3) 527KW 都市ガス仕様
- ・ 一般系統 (空冷ヒートポンプエアコン)
空冷ビル用マルチエアコン 冷房能力165KW/暖房能力183KW
空冷パッケージエアコン 冷房能力10KW/暖房能力11.2KW

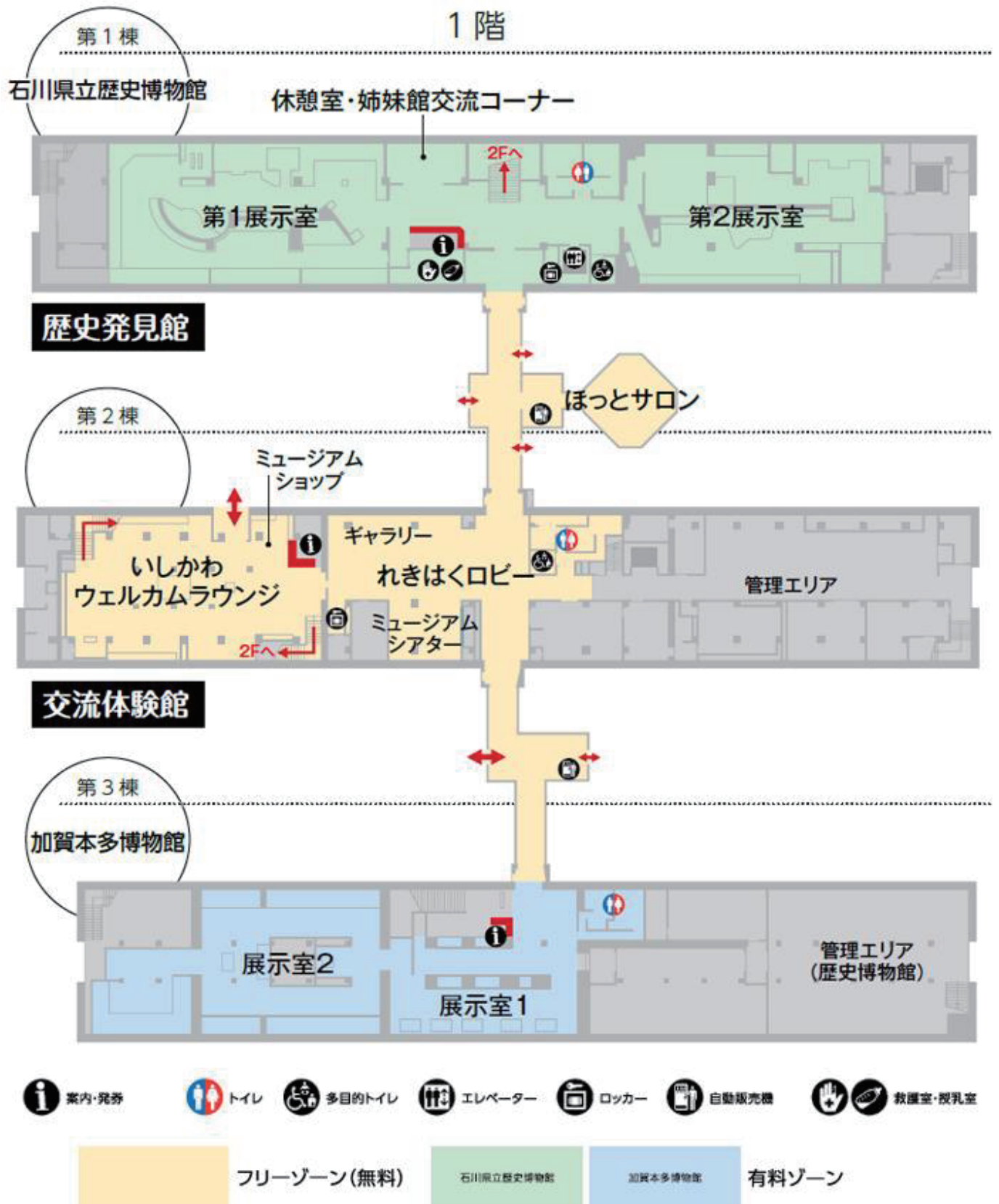
2. 各棟室面積一覧

2015/6/11

管轄	部門	階別	展示室		収蔵スペース		共用区分		機械室分		計		
			室名	面積(m ²)	室名	面積(m ²)	室名	面積(m ²)	室名	面積(m ²)	階別	延べ	
歴博	第一棟	1階	常設展示室1	396.19	第一倉庫	13.12	ほっとサロン	65.06	空調機械室1	34.92	1480.55	2767.83	
			常設展示室2	364.21			渡り廊下1	99.18	空調機械室2	50.35			
							ホール	121.69	ファンルーム	11.47			
							その他	307.71	EV機械室	16.66			
		計	760.40	計	13.12	計	593.64	計	113.40				
		2階	企画展示室	274.42	第二倉庫	13.12	ホール	135.64	空調機械室3	37.23			1287.28
			企画展示室準備室	114.20	第三倉庫	17.85	その他	162.28	チャンパールーム1	5.95			
			特別展示室	409.63	第四倉庫	6.01			チャンパールーム2	2.99			
			特別展示室準備室	44.53	第五倉庫	17.62			チャンパールーム3	4.17			
			控室	19.16	機材倉庫	19.71			チャンパールーム4	2.78			
	計		861.94	計	74.30	計	297.92	計	53.12				
	第二棟	1階	ISHIKAWAウルカムラウンジ	310.29	倉庫A(1F)	14.04	渡り廊下2	100.26	中央機械室	199.58	1416.77	2721.76	
			れきはくロビー	254.57	倉庫B(1F)	7.50	館長室	51.88	受変電室	45.97			
			(うちみギャラリー)	(76.22)	倉庫C(1F)	6.50	副館長室	28.51	発電室	39.32			
			(うちみガイダンスシアター)	(45.77)	倉庫D(1F)	1.62	事務室	51.20	ハロンポン室	14.47			
							警備室	17.46	消火ポンプ室	9.97			
							その他	250.16	EV機械室	13.48			
			計	564.86	計	29.66	計	499.46	計	322.79			
		2階	歴史体験広場(多目的ホール)	171.20	特別収蔵室	160.39	研究室	115.47	ファンルーム	13.31			1304.99
			情報コーナー	93.96	古文書室	54.46	閲覧室	19.40					
			ワークショップスペース	146.81	文献図書室	49.02	解説員室	56.23					
					フィルム保管室	29.71	ボランティア室	18.37					
					倉庫A(2F)	21.78	その他	319.23					
					倉庫B(2F)	21.74							
計			411.97	計	351.01	計	528.70	計	13.31				
第三棟	1階			第1収蔵室	152.34	その他	60.23	機械室1	52.66	602.56			
				第2収蔵室(1階)	270.57			機械室2	55.14				
								スプリングポンプ室	11.63				
	計	0.00	計	422.91	計	60.23	計	119.42					
	2階				第2収蔵室(2階)	529.06	その他	20.84		549.90			
		計	0.00	計	529.06	計	20.84	計	0.00				
本多蔵品館	第三棟	1階	本多蔵品館展示室1	266.57			その他	45.83		646.52			
			本多蔵品館展示室2	334.11									
			計	600.69	計	0.00	計	45.83	計		0.00		
	2階	準備室	90.23	本多蔵品館収蔵室	153.93	事務室	28.52			450.81			
						会議室	78.18						
		計	90.23	計	153.93	計	206.65	計	0.00				
クーリングタワー	1階					6.90							
合計		展示合計	3290.08	収蔵合計	1573.99	共用合計	2253.27	機械合計	622.05		7746.28		

敷地面積 26791.46

3. 館内平面図



2階

第1棟

石川県立歴史博物館



第2棟

歴史体験ひろば
多目的ホール

情報
コーナー

ワーク
ショップ
ルーム

管理エリア

交流体験館

第3棟

加賀本多博物館



 案内・発券

 トイレ

 多目的トイレ

 エレベーター

 ロッカー

 自動販売機

  看護室・授乳室

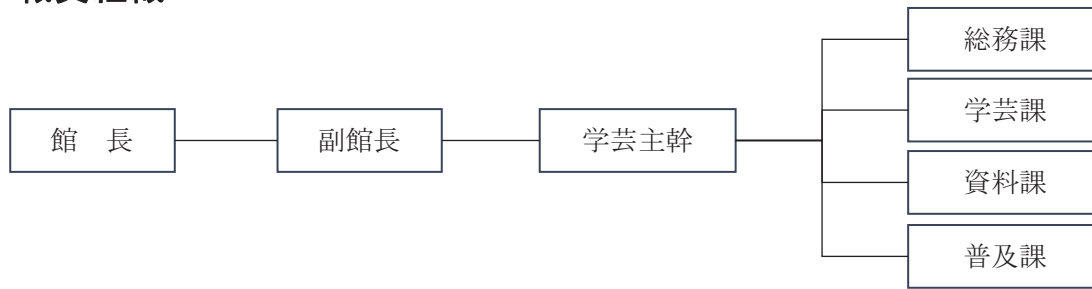
 フリーゾーン(無料)

 石川県立歴史博物館

 加賀本多博物館 有料ゾーン

Ⅲ. 組織と運営

1. 職員組織



2. 職員名簿

令和6年度（令和6年4月1日現在）

館長（非常勤職員） 藤井 讓 治
 副館長（ ） 宮崎 良 則
 学芸主幹（技術）（併） 大門 哲
 （本務 石川県教育委員会）

総務課

課長（事務） 北川 健 一
 主幹（ ） 森 孝 弘
 企画管理専門員（ ） 杉田 美 紀
 ”（ ） 新出 秋 江
 非常勤職員 山田 ゆかり

資料課

課長（技術） 三浦 俊 明
 学芸主任 林 亮 太
 ” 野村 将 之
 非常勤職員 片桐 佳 奈

学芸課

課長（技術） 大井 理 恵
 （兼 白山ろく民俗資料館）
 学芸主任 岡崎 道子
 学芸員 齋藤 仁 志
 （兼 石川四高記念文化交流館）
 ” 吉田 朋 生
 非常勤職員 前多 令 子

普及課

担当課長（再）（事務） 鷹野 恵
 学芸主任 中村 真菜美
 （兼 公園緑地課）
 学芸員 中井 夏 帆
 非常勤職員 北崎 美 沙子

3. 予算及び決算

※定数内職員費を除く

（単位：千円）

事業名	令和6年度		
	当初予算額	最終予算額	決算額
運営費	79,757	79,603	78,464
案内解説事業費	21,890	21,186	21,186
展示費	45,466	34,374	34,240
調査普及費	16,827	18,366	17,851
資料整備費	1,600	1,600	1,556
国際交流費	0	0	0
施設整備費	9,354	8,065	7,926
計	174,894	163,194	161,223

4. 事務分掌

令和6年度(令和6年4月1日現在)

総務課	
1	職員の服務に関すること。
2	出納事務に関すること。
3	諸規定の運営に関すること。
4	公印の管守に関すること。
5	防犯及び防災計画に関すること。
6	車両運行管理業務に関すること。
7	運営審議会の連絡調整に関すること。
8	いしかわウエルカムラウンジ・ほっとサロンに関すること。
9	物品・財産の管理に関すること。
10	収入・支出経理に関すること。
11	文書管理事務に関すること。
12	委託等の契約事務に関すること。
13	二館共通券に関すること。
14	予算・決算に関すること。
15	施設の維持管理に関すること。
16	ギャラリーの運営に関すること。
17	職員の服務及び給与、旅費等に関すること。
18	石川県博物館協議会に関すること。
19	北信越博物館協議会に関すること。
20	情報化の推進に関すること。

学芸課	
1	文化財レスキューに関すること。
2	学芸活動の企画・調整に関すること。
3	学芸員の研修に関すること。
4	貸館に関すること。
5	調査研究成果の刊行に関すること。
6	公開承認施設に関すること。
7	姉妹館との交流及び協力並びに展示・共同研究に関すること。
8	1棟展示室の運営に関すること。
9	石川の歴史遺産セミナーに関すること。
10	展示機器のメンテナンスに関すること。
11	学芸会議資料の管理に関すること。
12	館内の誘導サインに関すること。
13	文化財情報の収集・整理に関すること。
14	博物館関係ポスター・チラシの掲示に関すること。
15	情報化の推進に関すること。

資料課	
1	文化財レスキューに関すること。
2	運営審議会資料評価部会に関すること。
3	資料の修復・整備に関すること。
4	燻蒸及びモニタリングに関すること。
5	資料の受入に関すること。
6	資料の特別利用に関すること。
7	コレクション展に関すること。
8	獅子頭の一時返却に関すること。
9	資料目録の整備に関すること。
10	収蔵庫の整備に関すること。
11	資料の貸与に関すること。
12	借用資料のとりまとめに関すること。
13	博物館実習に関すること。
14	資料の登録に関すること。
15	情報コーナーに関すること。
16	情報化の推進に関すること。

普及課	
1	文化財レスキューに関すること。
2	普及事業の企画・調整に関すること。
3	広報活動の企画・実施に関すること。
4	ポスター・チラシ配布計画に関すること。
5	ホームページ等に関すること。
6	共同セールスに関すること。
7	れきはくメイトの運営に関すること。
8	ワークショップの企画・実施に関すること。
9	各種講座・講演会の企画・実施に関すること。
10	各種印刷物（広報誌・催し物案内・年報等）の編集・発行に関すること。
11	教育関係機関との連携及び解説員との連絡・調整に関すること。
12	体験ひろば・ワークショップルームの運営・管理に関すること。
13	ボランティアの運営・連絡・調整に関すること。
14	入館者の動向調査に関すること。
15	団体入館申込みに関すること。
16	情報化の推進に関すること。

この他、学芸関係職員はそれぞれの専門的分野を通して、関連業務および常設展、企画展、特別展等の企画、運営および特別展に関わる図録等の作成にあたることとする。

5. 入場料について

R6.10.10

(1) 入場料の徴収（常設展）

入場料の徴収区分（歴史博物館）〔常設展〕（平成27年4月17日より）

区 分	一般（18歳以上の者）
	大学の学生及びこれに準ずる者
※（ ）は20人以上の団体料金	

300円（240円） ……18歳未満は高校生でなくても無料である。
 240円（190円） ……大学生、短大生、専門学校生など学校教育法に基づき許可を受けている学校の学生。
 （年齢不問ただし証明するものがあること）

(2) 入場料の減免基準

項 目（減免基準）	歴史博物館	
	特 別 展	常 設 展
小学校、中学校、高等学校 及び 特別支援学校 が教育課程に基づく教育活動として入場するとき	児童・生徒	場合による
	引率者	無料
入館を予定する学校団体の教師（下見）	無料	無料
ボーイスカウト、少年スポーツ団体、学童保育機関等の引率者及び付添者（事前に申し出た場合に限る）	無料	無料
幼稚園、保育園等の団体の引率者	無料	無料
65歳以上の方	団体料金	団体料金 （祝日は無料）
身体障害者手帳 又は 療育手帳 又は 精神保健福祉手帳 を所持する方 又は 障がい者手帳アプリ「ミライID」をご提示の方	無料	無料
上記1付添者（手帳所持者1人につき1名、団体の付添者は全員）	無料	無料
県内に居住する生活保護法に基づく生活扶助又は教育扶助を受けている方	無料	無料
社会福祉施設（石川県社会福祉協議会に加入している施設）の入所者、通所者	団体料金	団体料金 （祝日は無料）
上記1付添者（手帳所持者1人につき1名、団体の付添者は全員）	無料	無料
タクシー、観光バスの運転手、乗務員、添乗員 及び ボランティアガイド‘まいどさん’で 観覧者と同行して入場する方（通訳を含む）	無料	無料
「石川県博物館協議会 会員証」を所持する方 と 同伴者1名まで	無料	無料
「日本博物館協会 会員証」を所持する方 と 同伴者1名まで	無料	無料
KGGN（金沢グッドウィルガイドネットワーク）の身分証明書を所持する方	無料	無料
「石川県立歴史博物館 れきはくメイト会員証」を所持する方	団体料金	無料
兼六園・文化施設共通利用券「兼六園プラス1利用券」を利用して入場する方	団体料金	無料
「文化の森おでかけパス」をご提示の方（有効期限：1施設日利用日から2日間）	団体料金	無料
いしかわ文化の日（毎年10月の第3日曜日）に入場する石川県民 石川県民であることを証するもの（運転免許証など）をご提示の方	団体料金	無料
兼六園周辺文化の森の相互割引 対象施設（国立工芸館、石川県立美術館、いしかわ生活工芸ミュージアム、金沢21世紀美術館、 金沢市立中村記念美術館、金沢ふるさと偉人館） 主催展覧会（会期中）のチケット半券を所持する方	団体料金	団体料金
石川県立美術館、石川県立輪島漆芸美術館、石川県七尾美術館、珠洲市珠洲焼資料館 「友の会会員証」を所持する方	団体料金	団体料金
「金沢市内1日フリー乗車券」（北鉄バス）を所持、又は「のりまっし金沢」アプリ画面をご提示の方	団体料金	団体料金
金沢コンベンションビューロー指定の大会等に参加し、指定の半券を所持する方 と 同伴者1名まで	団体料金	団体料金
「金沢市文化施設共通観覧券」（1DAY、3日間、1年間パス）を所持する方	—	団体料金
「婚パス（石川しあわせ婚応援パスポート）・婚パスお試しクーポン」を所持する方	—	団体料金
「いしかわ移住パスポート（Iパス）」を所持する方 と ご家族全員	—	団体料金
「学パス（学生のまちパスポート）」（大学コンソーシアム石川）を所持、又は 「かなざわ学さぼ」（金沢市の学都パスポートアプリ画面 及び 学生証をご提示の方（新入生限定）	—	無料
「IJSPパス」を所持する方 ※Ishikawa Japanese Studies Program	—	無料
JAPAN TENT（ジャパンテント）の留学生・研修生の方	無料	無料
石川県観光大使・石川県観光総合プロデューサー・いしかわ観光特使・いしかわ高校観光特使・ かなざわ縁（ゆかり）のひと に任命された方	無料	無料

※上記は、展示内容等により変更する場合があります

IV. 関係条例・規則

1. 石川県立歴史博物館条例（昭和六十一年三月二十二日 条例第二十六号）

（設置）

第一条 地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条第一項の規定により、県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、石川県立歴史博物館（以下「歴史博物館」という。）を金沢市に設置する。

（事業）

第二条 歴史博物館は、郷土の歴史、民俗等に関する資料の収集、保管及び展示並びに郷土の歴史、民俗等に関する調査研究及び指導のために必要な事業を行う。

（使用料）

第三条 この条例において「使用料」とは、入場料及び施設使用料をいう。

（入場料）

第四条 知事は、展示資料を観覧するため歴史博物館へ入館する者から入場料を徴収する。

2 入場料の額は、別表第一のとおりとする。

（施設使用料）

第五条 知事は、歴史博物館の施設の使用の許可を受けた者（別表第二において「使用者」という。）から施設使用料を徴収する。

2 施設使用料の額は、別表第二のとおりとする。

（使用料の納付等）

第六条 使用料は、前納しなければならない。ただし、知事は、相当の理由があると認めるときは、使用料の全部又は一部を後納させることができる。

2 既納の使用料は、返還しない。ただし、知事が返還することを相当と認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

3 知事は、特に必要があると認めるときは、使用料を減免することができる。

（歴史博物館運営審議会）

第七条 博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第二十三条第一項の規定により、歴史博物館に石川県立歴史博物館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

第八条 審議会は、委員二十人以内で組織する。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験を有する者その他知事が歴史博物館の運営に資すると認める者のうちから、知事が任命する。

3 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第九条 審議会に、会長及び副会長各一人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（損害賠償）

第十条 知事は、歴史博物館の施設、設備又は備品を損傷し、又は滅失した者に対して、その損害を賠償させることができる。

（規則への委任）

第十一条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

1 この条例は、規則で定める日から施行する。ただし、附則第二項の規定は昭和六十一年四月一日から施行する。

2 石川県立郷土資料館入場料条例（昭和四十三年石川県条例第三十八号）は、廃止する。

附 則（平成元年三月二十四日条例第五号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成元年四月一日から施行する。(後略)

附 則 (平成十八年六月三十日条例第二十九号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成二十七年三月二十三日条例第七号)

この条例は、平成二十七年四月十七日から施行する。

附 則 (平成三十一年三月二十日条例第三号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成三十一年十月一日から施行する。

附 則 (令和四年二月二十四日条例第三号抄)

(施行期日)

1 この条例は、令和四年四月一日から施行する。

附 則 (令和五年三月二十二日条例第五号)

この条例は、令和五年四月一日から施行する。

別表第一 (第三条関係)

1 常設展示を観覧する場合

区分	単位	金額	
		個人	団体 (二〇人以上)
一般 (十八歳以上の者)	一人につき	三〇〇円	二四〇円
大学の学生及びこれに準ずる者	一人につき	二四〇円	一九〇円

2 特別展示を観覧する場合

一、五〇〇円の範囲内で知事はその都度定める額

別表第二 (第四条関係)

1 使用者が観覧料、入場料その他これらに類する料金 (次項において「料金」という。) を徴収しない場合

区分	単位	施設使用料の額
特別展示室	一日につき	一九、二七〇円

2 使用者が料金を徴収する場合

前項の施設使用料の額に百分の百三十を乗じて得た額

3 企画展示室に係る施設使用料の額については、前二項の施設使用料の例により知事はその都度定める。

備考

1 「一日」とは、午前九時から午後五時までをいう。

2 使用時間が一日の時間に満たない場合の施設使用料の額は、当該一日の施設使用料の額とする。

2. 石川県立歴史博物館条例施行規則 (昭和六十一年十月十四日 規則第四十四号)

(趣旨)

第一条 この規則は、石川県立歴史博物館条例 (昭和六十一年石川県条例第二十六号。以下「条例」という。) の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(入場券)

第二条 条例第四条第一項の規定により入場料を徴収したとき (前納したときに限る。) は、当該被徴収者に別記様式第一号に規定する入場券を交付するものとする。

(使用料の後納)

第三条 条例第六条第一項ただし書の規定により使用料を後納させることができる場合は、次のとおりとする。

一 旅行業法（昭和二十七年法律第二百三十九号）第三条の規定による登録を受けた者との入場に係る契約に基づき入場させるとき。

二 その他石川県立歴史博物館長（以下「館長」という。）が特別の理由により必要と認めたとき。

（使用料の返還）

第四条 条例第六条第二項ただし書の規定により使用料を返還することができる場合及びその割合は、次のとおりとする。

一 管理上の必要により、施設の使用の許可を取り消したとき。 施設使用料の全額

二 施設の使用許可を受けた者が使用開始前十日までに使用の取消しを届け出たとき。 施設使用料の百分の六十に相当する額

三 その他館長が特別の理由により必要と認めたとき。 入場料又は施設使用料のうち館長が相当と認める額

2 前項の規定により使用料の返還を受けようとする者は、別記様式第二号に規定する使用料返還請求書に入場料の返還の場合にあつては、入場券を添えて、館長に提出しなければならない。

（使用料の減免）

第五条 条例第六条第三項の規定により使用料を減免することができる場合及びその割合は、次のとおりとする。

一 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童又は生徒の引率者が教育課程に基づく教育活動として入場するとき。使用料の全額

二 生活保護法（昭和二十五年法律第百四十四号）に基づく生活扶助又は教育扶助を受けている者で県内に居住するものが入場するとき。使用料の全額

三 その他館長が特別の理由により必要と認めたとき。入場料又は施設使用料のうち館長が相当と認める額

2 前項の規定により入場料の減免を受けようとする者の取扱いについては、館長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和六十一年十月二十五日から施行する。

附 則（平成元年三月三十一日規則第二十五号）

この規則は、平成元年四月一日から施行する。

附 則（平成七年三月二十八日規則第三十三号）

この規則は、平成七年四月一日から施行する。

附 則（平成十一年三月三十一日規則第三十五号）

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 この規則による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき作成した用紙は、なお当分の間、所要の調整をして使用することができる。

附 則（平成十八年六月三十日規則第四十一号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成十九年三月三十日規則第二十二号）

この規則は、平成十九年四月一日から施行する。

附 則（平成二十八年三月二十五日規則第九号）

この規則は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則（令和四年三月十八日規則第九号）

この規則は、令和四年四月一日から施行する。

※別記様式は省略

3. 石川県立歴史博物館管理規則（平成八年四月一日 規則第二十七号）

（趣旨）

第一条 この規則は、石川県立歴史博物館条例（昭和六十一年石川県条例第二十六号）第十一条の規定により、石川県立歴史博物館（以下「歴史博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第二条 歴史博物館の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。ただし、展示室への入室は、午後四時三十分までとする。

(休館日)

第三条 歴史博物館の休館日は、次のとおりとする。

- 一 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで
- 二 資料の展示替え又は整理の期間

(開館時間の変更等)

第四条 前二条の規定にかかわらず、知事が特に必要があると認めるときは、臨時に開館時間を変更し、又は休館することができる。

2 前項の規定により開館時間を変更し、又は休館する場合は、その旨を歴史博物館の入口その他見やすい場所に掲示するものとする。

(入館の制限)

第五条 石川県立歴史博物館長（以下「館長」という。）は、次の各号の一に該当する者に対しては、歴史博物館への入館を拒否することができる。

- 一 他の入館者に迷惑を及ぼすおそれがある者
- 二 他の入館者に危害を加え、又は歴史博物館の設備、器具若しくは展示品を損傷するおそれがある物品又は動物を携帯する者
- 三 前二号に掲げる者のほか、歴史博物館の管理上支障があると認められる行為をするおそれがある者

(入館者の遵守事項等)

第六条 歴史博物館の入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- 一 展示品に触れないこと（特に指定した展示品を除く。）。
- 二 展示品の近くでインキ、墨汁等を使用しないこと。
- 三 館長の許可を受けずに、展示品の撮影、模写等をしないこと。
- 四 館長の指定する場所以外で喫煙又は飲食をしないこと。
- 五 寄附金の募集、物品の販売、広告物の配布、立看板の掲示その他これらに類する行為をしないこと。
- 六 他の入館者に危害を加え、又は迷惑となる行為をしないこと。
- 七 前各号に掲げるもののほか、館長の指示した事項

2 館長は、入館者が前項の規定に違反したときは、その者に退去を命じ、又は必要な措置をとることができる。

(特別利用の許可等)

第七条 歴史博物館が所蔵する資料（以下「所蔵品」という。）の閲覧、模写、模造、撮影又は写真原板使用等（以下これらを「特別利用」という。）をしようとする者は、別記様式第一号による申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の場合において、所蔵品でないもの又は他に著作権があるものについては、それぞれ当該所有者又は著作権者の同意を得た書面を添付しなければならない。

3 館長は、第一項の許可に歴史博物館の管理上必要な条件を付すことができる。

4 館長は、第一項の許可を受けた者が前項の規定により付された許可の条件に違反した場合には、当該許可を取り消し、又は当該許可に係る特別利用を停止させることができる。

(施設の使用許可)

第八条 歴史博物館の施設（特別展示室、企画展示室及びギャラリーに限る。）を使用しようとする者は、使用しようとする日の一年前から一月前までに別記様式第二号による申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。ただし、館長が特別の事情があると認めたときは、この期間によらないことができる。

2 前項の許可は、館長が歴史博物館の事業活動に支障がないと認める場合にするものとする。

3 前条第三項の規定は、第一項の許可に準用する。

(施設使用の制限)

第九条 館長は、前条第一項本文の規定による申請が次のいずれかに該当する場合には、同項の許可をしないことができ

る。

- 一 館内の秩序又は風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
- 二 営利のみを目的とするおそれがあると認められるとき。
- 三 前二号に掲げるもののほか、歴史博物館の管理上支障があると認められるとき。

(施設使用の変更)

第十条 第八条第一項の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が当該許可に係る事項の変更をしようとするときは、別記様式第三号による申請書に同項の許可に係る許可書を添えて館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(使用者の使用取消し)

第十一条 使用者が施設の使用を取り消すときは、別記様式第四号による届出書に第八条第一項の許可に係る許可書を添えて、速やかに、館長に提出しなければならない。この場合において、前条の規定による変更の許可を受けていた場合は、当該変更に係る許可書を添えてしなければならない。

(使用権の譲渡等の禁止)

第十二条 使用者は、使用の権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

(施設の変更の禁止)

第十三条 使用者は、施設に変更を加え、又は特別の設備を設けてはならない。ただし、あらかじめ、館長の承認を受けたときは、この限りでない。

(使用者の遵守事項)

第十四条 使用者は、前二条に規定するもののほか、次に掲げる事項を守らなければならない。

- 一 許可を受けた目的外に使用しないこと。
- 二 使用許可を受けた施設（以下「使用許可施設」という。）以外の施設に立ち入らないこと。
- 三 館長の許可を受けずに寄附金の募集、物品の販売、広告物の配布、立看板の掲示その他これらに類する行為をしないこと（第三者をして行わせる場合を含む。）。
- 四 第五条各号のいずれかに該当する者に対しては、使用許可施設への入場を拒否すること。
- 五 使用許可施設の入場者に第六条第一項各号に掲げる事項を守らせ、及び当該事項を守らない者があるときは、その者を退場させ、又は必要な措置を講ずること。
- 六 火災、盗難、人身事故その他の事故防止に努めること。
- 七 前各号に掲げるもののほか、館長の指示した事項

(施設使用許可の取消し)

第十五条 使用者が次のいずれかに該当する場合には、館長は、第八条第一項の許可を取り消すことができる。

- 一 虚偽の申請により許可を受けたことが判明したとき。
- 二 第八条第三項において準用する第七条第三項の規定により付された許可の条件に違反したとき。
- 三 第九条各号のいずれかに該当すると認められたとき。
- 四 第十条から前条までの規定に違反したとき。

(館長の指示等)

第十六条 館長は、歴史博物館の秩序の維持及び施設の管理上必要があると認めるときは、使用者に対し、施設の使用に関して指示をし、又は職員を使用中の施設に立ち入らせその使用状況を調査させることができる。

(原状回復)

第十七条 使用者は、施設の使用を終了したときは、その使用に係る施設を直ちに原状に回復し、館長に届け出てその点検を受けなければならない。第十五条の規定により使用の許可を取り消されたときも同様とする。

(施設使用終了の報告)

第十八条 使用者は、施設の使用を終了したときは、速やかに、別記様式第五号による報告書を館長に提出しなければならない。

(損害賠償)

第十九条 館長は、歴史博物館の施設、設備、展示品等を故意又は過失によりき損又は滅失した者に対して、その損害を賠償させることができる。

(所蔵品の貸出し)

第二十条 館長は、所蔵品を他の博物館又はこれに準ずるものに貸し出すことができる。公益事業の用に供するときも同様とする。

2 館長は、前項の規定により所蔵品の貸出しを行う場合において、当該所蔵品が文化財保護法（昭和二十五年法律第二百十四号）又は石川県文化財保護条例（昭和三十二年石川県条例第四十一号）の規定による指定を受けた文化財であるときは、教育委員会教育長の承認を受けなければならない。

(資料の受託)

第二十一条 館長は、資料の保管の委託を受けるときは、知事の承認を受けなければならない。

(雑則)

第二十二条 この規則に定めるもののほか、歴史博物館の管理運営について必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成十八年六月三十日規則第四十三号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成二十七年三月三十一日規則第十六号）

この規則は、平成二十七年四月十七日から施行する。

附 則（令和三年三月三十一日規則第十七号抄）

(施行期日)

1 この規則は、令和三年四月一日から施行する。

(経過措置)

3 改正前のそれぞれの規則の規定に基づいて作成した用紙は、なお当分の間、所要の調整をして使用することができる。

附 則（令和四年三月十八日規則第九号）

この規則は、令和四年四月一日から施行する。

※別記様式は省略

令和6(2024)年

- 4月25日 休館(～4月26日まで)
- 4月27日 春季企画展「石川近代文学館おでかけ展示 くらべる文学展 in 歴博」開催(～6月23日まで)
- 4月27日 兼六園150周年記念事業として常設展示室近代コーナーにて兼六園特集陳列(～6月23日まで)
- 5月6日 井上靖顕彰朗読会「北の海」井上靖・作
- 5月19日 「くらべる文学展 in 歴博」展示ご案内①
- 5月27日 休館(～5月28日まで)
- 6月9日 「くらべる文学展 in 歴博」展示ご案内②
- 6月12日 れきはくメイト 初夏の歴史散歩「兼六園遊覧－文明開化の風をたどる」
- 6月15日 れきはくゼミナール①「珠洲の岬の神と仏－須須神社・高勝寺の歴史－」
- 6月19日 古文書講座前期「はじめての古文書講座」①
- 6月24日 休館(～6月25日まで)
- 6月26日 古文書講座前期「はじめての古文書講座」②
- 7月3日 古文書講座前期「はじめての古文書講座」③
- 7月16日 休館(～7月18日まで)
- 7月19日 夏季特別展「知の大冒険－東洋文庫 名品の煌めき」開催(～9月1日まで)
- 7月27日 れきはくゼミナール②「加賀藩年寄衆八家の席次」
- 7月28日 ワークショップ「自分だけの絵地図をつくってみよう！」
- 8月3日 夏季特別展 展示解説
- 8月4日 記念講演会「知の大冒険攻略ガイド－名品で旅する東洋世界－」
- 8月8日 休館
- 8月18日 ミュージアムコンサート「西洋が会える音楽の旅」(サクソフォンとピアノによるデュオ)
- 8月21日 夏季特別展 展示解説
- 8月24日 れきはくゼミナール③「霊柩車はなぜ東照宮を模したのか－金沢の近代葬儀史－」
- 9月2日 休館(～9月3日まで)
- 9月4日 「兼六園開園150周年記念」特集陳列
第2弾「兼六園×モニュメント－記念碑が記憶するもの」(～11月10日まで)
- 9月14日 れきはくゼミナール④「細工物と手芸－女性たちの手仕事の世界－」
- 10月19日 令和6年能登半島地震復興応援特別展「七尾美術館 in れきはく」開催(～11月17日まで)
- 10月19日 れきはくゼミナール⑤「長家祐筆役の帳簿にみる武家の金融」
- 10月20日 「七尾美術館 in れきはく」展示解説①
- 10月26日 ワークショップ「絵本をつくろう！」
- 11月2日 「七尾美術館 in れきはく」展示解説②
- 11月4日 ミュージアムコンサート「オーケストラ・アンサンブル金沢楽団員による弦楽四重奏」
- 11月8日 伝統的工芸品月間国民会議全国大会(～11月10日まで)
- 11月6日 いしかわ歴史講座①「弥生ムラの暮らし」
- 11月12日 「七尾美術館 in れきはく」展示解説③
- 11月16日 れきはくゼミナール⑥「河北潟を描く－「蓮湖真景之図」の世界」
- 11月17日 れきはくメイト 秋の歴史散歩「寺町寺院群文化財めぐり」
- 11月18日 休館(～11月19日まで)
- 11月20日 いしかわ歴史講座②「石川の古墳と埴輪」
- 12月4日 いしかわ歴史講座③「能登と加賀の守護たち」
- 12月14日 れきはくゼミナール⑦「城下町金沢のやきもの事情」
- 12月18日 いしかわ歴史講座④「加賀・能登の山岳信仰と神仏」
- 12月27日 休館(～1月3日まで)／消防訓練



井上靖顕彰朗読会「北の海」



初夏の歴史散歩「兼六園遊覧」



自分だけの絵地図づくり



オーケストラ・アンサンブル金沢
楽団員による弦楽四重奏



テーマ展 展示解説



館長講演会
「後水尾天皇の二条城行幸と武家」

令和7(2025)年

- 1月4日 令和6年度テーマ展
「①輪島・住吉神社ゆかりの宝物、②県指定文化財 須須神社文書を読む」(～2月16日まで)
- 1月8日 テーマ展 展示解説①
- 1月11日 テーマ展 展示解説②
- 1月15日 いしかわ歴史講座⑤「前田綱紀の図書収集」
- 1月18日 れきはくゼミナール⑧「能登における陵墓の探索」
- 1月29日 いしかわ歴史講座⑥「加賀藩本郷邸の空間構造と生活」
- 2月6日 古文書講座「能登天領の御触書を読む」①
- 2月12日 いしかわ歴史講座⑦「加賀藩御用絵師・佐々木家の活動」
- 2月15日 れきはくゼミナール⑨「石川県の「露語研究留学生」」
- 2月20日 古文書講座「能登天領の御触書を読む」②
- 2月22日 石川の歴史遺産セミナー①
「文化財がつなぐ地域のくらし－東日本大震災と東北の取り組み－」
- 2月26日 いしかわ歴史講座⑧「紀尾井町事件」
- 3月1日 館長講演会「後水尾天皇の二条城行幸と武家」
- 3月2日 石川の歴史遺産セミナー②「能登半島地震と災害遺構の保存について」
- 3月6日 古文書講座「能登天領の御触書を読む」③
- 3月12日 いしかわ歴史講座⑨「能登の神饌文化」
- 3月15日 れきはくゼミナール⑩「石川観音めぐり」
- 3月17日 休館(～3月18日まで)
- 3月22日 石川の歴史遺産セミナー③
「「運動」としての震災アーカイブ－阪神・淡路大「30年目の手記」の取り組み－」
- 3月26日 いしかわ歴史講座⑩「能登の祭礼風流」

VI. 各種書式

石川県立歴史博物館特別利用許可申請書

年 月 日

石川県立歴史博物館長 様

住 所

(所在地)

申請者 氏 名

(名称及び代表者の氏名)

電話番号

特別利用の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

記

特 別 利 用 資 料 名	
利用日時	年 月 日 時 ～ 時
利用内容	
利用目的	
備 考	

備考 資料の所有権又は著作権が当館の他にあるものについては、それぞれ当該所有権者又は著作権者の許可書を添付すること。

【参考資料】

文化財レスキュー事業

1. 令和6年1月1日16時10分、能登半島においてマグニチュード7.6の地震が発生（令和6年能登半島地震）。
能登地域の文化財が甚大な被害を受ける。
当館本体及び収蔵品の被害はほぼ無かったものの、柳田及び押水の収蔵庫では棚や一部の収蔵品が破損するなどの被害が発生した。
当館は博物館の責務として被災文化財の調査・保護の活動を始める。

2. 当館の主な動き
 - (1) 1月から引き続き被災した古文書や美術品等の保全の協力を、当館独自にホームページ等を通じて発信し、相談窓口（電話による被災文化財窓口）を設ける。

 - (2) 当館独自の取り組みとして予備調査や現地調査を実施。
過去、展覧会や調査でご協力を頂いた寺社や個人宅など、当館が把握している関係者データに基づき、お見舞いと状況の聞き取りのため被災した現地を直接巡回・訪問。

 - (3) 文化庁、国立文化財機構、石川県が連携して行う「文化財レスキュー事業」（県の主務課は教育委員会文化財課）に積極的に参加。
現地でのレスキュー活動への参加のほか、県の中心的施設として、レスキュー資材保管庫（第3棟）や被災資料の一時保管庫（第2棟2階「歴史体験ひろば」を改装）として協力。

 - (4) 7月19日（金）より、2棟1階にて速報パネル展「令和6年能登半島地震によせて」を実施。

3. 今後の方針
継続して被災文化財の調査、保護活動に取り組む。

4. 活動状況一覧（令和6年4月から令和7年3月まで）

期日	活動内容
2024年 4月3日	柳田収蔵庫（能登町）復旧作業
4月4日	七尾市 寺院 文化財防災センター（以下、文防）現地調査参加
4月11日	志賀町 個人宅 現地調査・レスキュー
4月11日	志賀町 個人宅 現地調査
4月11日	内灘町 個人宅 現地調査
4月12日	七尾市 寺院 文防レスキュー参加
4月16日	七尾市中島町 レスキュー予備調査
4月17日	七尾市能登島町・田鶴浜町 レスキュー予備調査
4月18日	輪島市 寺院 文防レスキュー参加
4月19日	羽咋市 神社 文防レスキュー参加
4月20日	輪島市 文化財建造物 文防レスキュー参加
4月23日	珠洲市 個人宅 現地調査・レスキュー
4月27日	七尾市 個人宅 現地調査
4月28日	中能登町 個人宅 現地調査
5月9日	輪島市 神社 文防レスキュー参加
5月10日	中能登町 個人宅 文防レスキュー参加
5月14日	柳田収蔵庫復旧作業（車両故障のため引き返す）
5月15日	珠洲市 個人宅（2件） 文防レスキュー参加
5月15日	志賀町 レスキュー予備調査
5月16日	能登町 寺院 文防レスキュー参加
5月17日	七尾市 寺院 現地調査
5月17日	珠洲市 個人宅・寺院 現地調査
5月17日	珠洲市 公民館 避難所関係資料収集
5月21日	志賀町 個人宅 現地調査
5月23日	輪島市 寺院 文防レスキュー参加
5月24日	志賀町 現地調査・レスキュー予備調査
5月29日	志賀町 レスキュー予備調査
5月30日	珠洲市 寺院 文防レスキュー参加
5月31日	羽咋市 寺院 文防レスキュー予備調査
6月5日	穴水町 レスキュー予備調査
6月6日	志賀町 個人宅（2件） レスキュー

6月12日	川北町 個人宅 現地調査 (珠洲市からの避難資料)
6月13日	志賀町 個人宅 レスキュー
6月14日	柳田収蔵庫復旧作業
6月18日	志賀町 神社・個人宅 現地調査
6月18日	輪島市 神社 仏像を一時保管場所から歴史博物館へ移送
6月19日	七尾市 寺院 文防レスキュー参加
6月19日	穴水町 レスキュー予備調査
6月20日	七尾市 寺院 文防レスキュー参加
6月21日	七尾市 寺院 文防レスキュー参加
6月25日	輪島市 現地調査
6月26日	羽咋市・中能登町 レスキュー予備調査
6月27日	珠洲市 現地調査・レスキュー予備調査
6月30日	川北町 個人宅 レスキュー (珠洲市からの避難資料)
7月1日	珠洲市 寺院 文防レスキュー参加
7月2日	珠洲市 寺院 文防レスキュー参加
7月3日	珠洲市 一時保管場所 文防レスキュー参加
7月4日	珠洲市 寺院 文防レスキュー参加
7月9日	志賀町 個人宅 文防レスキュー参加
7月19日	当館ギャラリーで速報パネル展「令和6年能登半島地震によせて」を開催
7月23日	珠洲市 一時保管場所 環境整備
7月23日	中能登町 個人宅 レスキュー
7月26日	七尾市 個人宅 現地調査
7月31日	輪島市 個人宅 (2件) レスキュー
8月2日	川北町 個人宅 レスキュー (珠洲市からの避難資料)
8月6日	珠洲市 一時保管場所 文防レスキュー参加
8月7日	珠洲市 一時保管場所 文防レスキュー参加
8月8日	珠洲市 一時保管場所 文防レスキュー参加
8月9日	珠洲市 一時保管場所 文防レスキュー参加
8月29日	羽咋市 曳山倉庫 レスキュー参加
8月29日	いしかわ歴史資料保全ネットワーク (以下、いしかわ史料ネット) の協力による被災古文書の整理作業
8月30日	金沢市 神社 現地調査
9月9日	志賀町 神社 現地調査
9月10日	七尾市 寺院 現地調査

9月11日	金沢市 個人宅 現地調査 (輪島市からの避難資料)
9月12日	珠洲市 個人宅 現地調査
9月12日	かほく市 個人宅より被災資料受入れ
9月21日	七尾市 個人宅 レスキュー
9月22日	いしかわ史料ネットの協力による被災古文書の整理作業
9月26日	七尾市 個人宅 現地調査
10月8日	志賀町 個人宅 現地調査
10月10日	珠洲市 個人宅 (2件) レスキュー
10月10日	志賀町 個人宅 レスキュー
10月11日	珠洲市 寺院 文防現地調査参加
10月20日	いしかわ史料ネットの協力による被災古文書の整理作業
10月23日	七尾市 個人宅 現地調査
10月24日	輪島市 個人宅 文防現地調査参加
10月28日	歴史資料ネットワーク主催「下張り文書はがしワークショップ」 開催 (当館職員対象)
10月29日	七尾市 個人宅 現地調査
10月31日	珠洲市 個人宅 現地調査
11月1日	輪島市 個人宅 現地調査
11月6日	輪島市 個人宅 現地調査
11月6日	能登町 個人宅 現地調査
11月7日	輪島市 個人宅 現地調査
11月9日	七尾市 個人宅 レスキュー
11月12日	輪島市 美術館 文防レスキュー参加
11月13日	輪島市 美術館 文防レスキュー参加
11月15日	輪島市 美術館 文防レスキュー参加
11月17日	いしかわ史料ネットの協力による被災古文書の整理作業
11月20日	輪島市 美術館 文防レスキュー参加
11月22日	輪島市 個人宅 レスキュー
11月22日	輪島市 個人宅 現地調査
11月23日	輪島市 寺院 被災資料調査
11月25日	金沢市 神社 レスキュー
11月28日	志賀町 個人宅 現地調査
12月3日	志賀町 個人宅 レスキュー
12月3日	輪島市 個人宅 現地調査
12月4日	輪島市 寺院 現地調査

12月7日	いしかわ史料ネットの協力による被災古文書の整理作業
12月8日	野々市市 個人宅 現地調査（珠洲市からの避難資料）
12月9日	金沢市 個人宅 現地調査（穴水町からの避難資料）
12月10日	穴水町 寺院 文防現地調査参加
12月11日	能登町 個人宅 文防現地調査参加
12月11日	能登町 個人宅 現地調査
12月12日	輪島市 個人宅 文防レスキュー参加
12月13日	輪島市 個人宅 文防レスキュー参加
12月16日	輪島市 個人宅 文防レスキュー参加
12月17日	七尾市 個人宅 レスキュー
12月23日	珠洲市 個人宅 レスキュー
2025年 1月14日	輪島市 美術館 文防レスキュー参加
1月15日	輪島市 美術館 文防レスキュー参加
1月16日	輪島市 美術館 文防レスキュー参加
1月17日	輪島市 美術館 文防レスキュー参加
1月22日	中能登町 個人宅 現地調査
1月23日	輪島市 個人宅 レスキュー
1月24日	穴水町 寺院 現地調査
1月25日	いしかわ史料ネットの協力による被災古文書の整理作業
1月30日	野々市市 個人宅 現地調査（輪島市からの避難資料）
2月3日	輪島市 個人宅 現地調査
2月9日	いしかわ史料ネット主催「下張り文書はがしワークショップ」開催（いしかわ史料ネット会員対象）
2月21日	輪島市 一時保管場所 資料調査
2月23日	いしかわ史料ネットの協力による被災古文書の整理作業
2月25日	輪島市 個人宅 文防レスキュー参加
2月26日	輪島市 個人宅 文防レスキュー参加
2月28日	中能登町 一時保管場所 資料調査参加
3月10日	七尾市 個人宅 文防レスキュー参加
3月11日	七尾市 個人宅 文防レスキュー参加
3月12日	七尾市 個人宅 文防レスキュー参加
3月18日	金沢市 個人宅 現地調査（輪島市からの避難資料）
3月18日	宝達志水町 個人宅 一時保管資料返却
3月28日	金沢市 個人宅 レスキュー（輪島市からの避難資料）

石川県立歴史博物館 年報
第27号 令和6年度版
令和8年3月31日発行

発行 石川県立歴史博物館
〒920-0963
石川県金沢市出羽町3番1号
TEL (076)262-3236